日伯新聞
Caixa No. [illegible]
Phone. 2-3926
サンパウロ市ルーア街一四六番地
本紙定價一年金三十ミルレース
外國郵税金十ミルレース
十四字詰一行八百一頁及八百二百レース

共産黨の南米躍進

革命後の伯國政界が混迷を極め何所に落付くものやら見當も付かぬ時に際し、地平線の彼方に俄先頃來一抹の妖雲現はれ、今度は伯國の社會層を攪き亂さんとしてゐる、即ち露國共産黨の南米躍進がそれである、彼等は歐洲において其迫想の捗々敷行はれざるに鑑み、且又亞細亞において殆んど失敗に歸せるに屈せず、最後のカムボとして中南米に着眼し、敢に背水の陣を敷いて、のるかそるかの突貫を試んとして居る

共産黨本部の世界的運動區域として南米はその第七區に數へられ、モンテビデオを以て全南米の策源地となし、其下を十八區に分ち、露國本部よりはポーリズ・クラエウキスキー並にミハエル・ボロヂンの二大巨頭を特派して采配を振らしめて居る四月末彼等の致せる報告に南米共産化は先づ智利ならびに伯國サンパウロより始めざる可からずとあり、露紙プラヴダがその一端を載せる程であり、共産黨の南米進出は今やかくれも無い事實である

見処をつけられたものに智利とサンパウロとがある、先頃の智利革命で共産黨の出張所本部モンテビデオから一切のインストラクションが出たことは餘りに分かり切つてる、サンパウロ市の先頃の大掛りな同盟罷業に際しコムミュニストの策動せるは當局者も認めてをるところである、今政治上で突張つてる革命派の間にも某々はコムミュニストだとぬか俺はコムミュニストでないとか、噂をされてる者もあれば、自ら打消してる者もある、それだけにコムミュニズムは浸透してると云へる、然らば伯國は容易に共産化するかどうかと云ふに、俄かに斷定は下されないが、終局に於ては矢張り露西亞の失敗に終るのである

るまいか、他国し此國の社會が歐米などに比してとかく貧富の懸隔が甚しいと云ふ事でなく、金持と云つても大したことはなく、貧乏人と云つても舊國のそれの如く悲慘な狀態に陥居らぬ所謂カボクロに至つてはルンペンの一つ下を往つてるのでこれは始から問題にならない、殘る所は薄給で虐げられてるインテリと工場勞働者とであるがこれは一般農民に比すれば物の數ならず、到底大勢を動かすには足らない

然しコムミュニズムの活動は伯國においてはウルグワイに次いで容易であらう、元來ウルグワイは今では國を挙げてコムミュニズム化せりと云つても過言ではない、あらゆる事にコムミュニズムを眞似て、それを實行してる、露國共産黨本部がモンテビデオを以て全南米の策源地とし、同所から八方へ軍用金を配布してることは故なきに非ずだ

サンパウロは其所までに往つてゐないが、政府當局者が如何にも鷹揚であり、政情の安定せざる結果、各方面にユルミがあるだけにコムミュニストの横行は自由である、去二十五日などは市内の外國領事館がコムミュニストの訪問を受け、投石されたものもあつたが、肝心の警察は翌日新聞に出て始めて知つた程である、これ程鷹揚である、從つてコムミュニストとしては敢て大部隊を動かすでもなく少數の人間で騒動を起すに足る譯である、それだけに今後の彼等の活動は五月蠅いものと見なければならない

蠕的に云つてコムミュニズムの理論は人間の本性に合はないので麻疹や百日咳と同じで後から罹る者ほどキツく苦むものである、伯國當局にその用意ありや否やは知らぬが此際我々は豫め警戒しておくも無駄ではあるまい

只胃の腑の空になつてる時にのみ道理付けられ尤もらしく聞える、何所の國にも都會地には胃の腑のすいてるインテリは決して少くない、マルクスの理論は理路整然と並べてあるだけに恰も青年學徒には誘え向きの如く從つてカブれる者もあるが、精神をぬいた社會現象など古往今來世の中にある可き筋のものでない、露國共産黨が南米において試みんとする最後の跳躍も、その歸着點は略ぼみえてる樣な氣がする、只コムミュニズムを

診療時間　午後（三時より六時まで）
醫學博士　高岡專太郎
コンセレーロ　フルメーア街四五
電話二—四〇七五番

安達派の新黨樹立計畫で民政黨危機に瀕す

民政黨を除名された安達氏一派は昨今政界刷新、政黨刷新の二大政綱を掲げて新黨樹立運動に着手し準備は着々進捗中なるが、成立の暁は民政黨の分裂は瞭かなので黨勢の失墜を憂へた幹部は裏面より極力之が解消運動に努めてゐたところ、安達氏に好意を寄する鈴木富士彌、山道襄一氏等が安達氏の復黨運動を起し黨幹部との間に斡旋の勞をとつたが捗しからず自ら離黨を決意して安達派に就く形勢となり、從つて新黨の樹立は最早確定的事實で民政黨は近年にない一大危機に逢着した

安達氏、復黨勸告を冷笑

【東京十九日發】民政黨の山道襄一氏は本日安達氏を訪問し、若規綱領の眞意は必ずしも安達氏復黨に反對でない模樣だから此際急いで新黨を樹立するが如き輕擧妄動は慎み暫らく陰忍自重されたいと種々進言したに對し安達氏は、今更復黨でもあるまいと冷笑的態度で之を迎へ一時間意見交換の上解散した、安達氏は愈々新黨組織に取掛りつゝあるが周圍の人々は本月末迄には結黨式を挙げたいと云つてゐる

政治研究會員安達派に走る

新黨參加者二十餘名？

【東京二十三日發】安達氏の復黨問題に付奔走した山道襄一氏は古屋、伊津諸氏と共に政治研究會を組織しステーションホテル内に事務所を置いてゐるが安達氏復黨運動が意の如く進捗せざる昨今遂に安達派に傾き、町田總務等より研究會閉鎖を勸告されたるを期に二十二日午後事務所に古屋慶隆、小池仁郎、伊津富男諸氏を加へて協議の結果、同午後八時町田總務を訪問して黨規を亂した覺えないが黨幹部と所信を異にすと回答して自發的に離黨した

其結果氏等は安達派に走るものと見られてゐるが、新黨に參加確實なるものとして

中村繼男、野中敏也、清水留三郎、鷲澤吉次、福田虎亀、高橋壽太郎、佐藤啓、佐藤興一、小池仁郎、松田正一、加藤鋼一、井上剛、後藤亮一、古屋慶隆、山道襄一、眞鍋勝、中村藤雄、仲川貫秀、中田政助、伊津富男、深水清諸氏を始め

鈴木富士彌、高橋守平、栗原彦三郎、戸田由美、坂東幸太郎、田代木睦吉、武富濟、喜世寛、横山金太郎、谷原公、武忠喜、村山紋一郎

の諸氏も勸誘の如何によつては參加必ずしも困難でなく、黨崩壊の中野正剛、風見章及び革新黨の清瀬一郎、大竹貫一、無所屬の鈴木正剛諸氏等の參加は確實だから二十五名の數は優に突破する確信ありとしてゐるが、民政黨幹部の觀測では山道、古屋、小池氏等が如何に新黨樹立に奔走しても最大限度十名を出ることは絶對にないと確信、場合によつては山道、小池氏等も運動を中止すべく安達氏の復黨は勿論新黨樹立も此儘消滅するのではないかと極めて樂觀してゐる、尚、三木武吉氏は二十二日町田總務を訪問し

新黨參加者は徒らに引留めず別れる者は綺麗に別れ此際一切清算せよと進言したと

緊縮政策を廢し通貨膨張採用

日銀の態度急變す

【東京二十四日發】二十二日日銀では最近金輸禁止した以上緊縮政策は無用だと從來の態度を急變し、土方總裁は巷間傳へらるゝ日銀減配說を一笑に附し、取引銀行や一般財界にも蛸配にならぬ限り配當の大ならむことを希望の意向で、日銀の通貨膨張政策への轉換だとして重視されてゐる

尚昨日午後の東京爲替市場は依然奔落歩調を辿り對米二十八弗丁度、對英一シリング六ペンス、本日は更に紐育市場にみされ二十八弗代を割る

支那側の抗議を一蹴し大連海關を管理

斷乎たる滿洲國の態度

滿洲國政府が去十六日大連海關長福本氏を介し上海總稅務司ブレデリック・メーズに對し滿洲國内に於ける總ての稅關管理權の回收を通告せるに對し南京政府は之を日本の善意であるとなし列國に對しうつたえる所あつたが、日本政府は本問題が滿洲國並に中華民國双方に重大關係あるに鑑み之が圓滿解決を期するため駐支列國代表を網羅する調停會議開催の意圖あるものゝ如くであつたが、茲に二十四日に至りメーズ總稅務司は奥如宗財政部長の許可を得て福本大連海關長が過去十二ヶ月に亘る關稅收入を上海に送金するを肯んぜざるの故を以て之を罷免したので外務省は二十五日守屋公使代理に訓電し、國民政府に嚴重抗議せしむることになつたが右抗議文の内容は左の如くである

一、明治四十年の大連海關設置に關する協定は其第一項に大連海關長は日本の國籍を有するものたるべきを規定し、更に第三項に於て大連海關長の更迭は豫め總稅務司より關東長官に通告すべきことを規定してゐるが國民政府成今國の福本氏の罷免に關して一切斯かる手續をとらず違法の擧に出たものである

一、日本政府は滿洲國の大連海關問題に關しては支那海關制度の保全と外債擔保の確保とを飽く迄尊重せしめる立場を持し目下滿洲國政府と總稅務司との間に斡旋しつゝあるが國民政府が右日本政府の立場を無視して今回如き暴擧に出づるに於ては今後大連海關の問題に關して如何なる事態生ずるとも其責任は一切支那國民政府の負ふべきものなることを警告す

滿洲國稅關管理開始

【長春二十六日發】滿洲國は本日より領土内の稅關を眞管理下に移したが其年收入二千五百万兩に上ると、尚福本氏は滿洲國より改めて大連海關長に任命されたが同時に今迄の關稅收入を悉く滿洲國に送つたと

露滿鐵道會議來月開催

【長春二十一日發】豫て計畫中の露滿鐵道會議は兩國の準備出來次第ハルビンで開催することに決定を見、其日取は七月上旬の豫定だが之に先だち兩國代表は中華民國の保有してゐる東支鐵道共同管理權を滿洲國が繼承したとの覺書を交換し其上その確認で數年來の諸懸案を解決せんとし謝外交部總長自ら出馬し萬全を期する筈である

自動車の擴張や窮狀調査班の派遣

鐵道、文部兩省の農村對策

【東京二十日發】農業山村の疲弊窮乏の極に達した結果最近教員俸給の不拂、不就學兒童增加等教育上に重大なる惡影響を及ぼしつゝある現狀に鑑み今回文部省では全國的に窮狀調査班を出張せしめ其調査結果を待つて應急對策を考究することに決定した、尚、鐵道省でも翌下の農村救濟に就いて調査研究を重ねてゐたが鐵相は右につき大体左の三方針に基いて救濟案を樹立することに決し事務當局に其立案を命じた

一、省營自動車の全國的擴張
一、鐵道建設費の繰上げ
一、運賃値下げ

日本、支那の抗議を無視

【東京二十五日發】國民政府は滿洲國が東三省の郵務行政を奪取し並に滿洲國が新郵便切手を採用せる事實に鑑みて二十四日附で日本政府に嚴重抗議を發したと傳へられたが外務省では該抗議はたゞに滿洲の郵務行政のみならず滿洲國一切の行政には日本の全然干與しをらざる所であつて斯ある問題に關し日本政府は責任を負ふべきものでなく從つて斯ある抗議は全然お角違ひであるとして之を無視してゐる

CASA TOZAN
MIZUKAMI & CIA.
COMMISSARIOS
PRAÇA MAUÁ, 25
Caixa Postal, 911 - Teleph. 2837 - End. Teleg. "TOZAN"
SANTOS

弊店取引方法ハ御照會次第御回報申上候

珈琲コミサリオ
カーザ東山
ミツカミ・イ・コンパニヤ
サンントス市
電話　セントラル　二八三七號
郵函　九一一號
電信略號　TOZAN

Companhia Marushity
Rua Barão Duprat, 4 -- Telephone 2-1898 -- São Paulo

謹啓各位益々御清榮之段奉賀候
陳者今回マルシチ共同販賣所なる名稱の許に左記之營業所を開設仕り候につき倍舊の御愛顧並に御引立の程伏して願上候
營業課目といたしましては各種農産物委託販賣及地方よりの御求めに依る各種農産物購買等に有之候親切叮寧迅速を旨といたし營業仕り候間多少に拘らず御用命被下度願上候
尚組合員として
今村宇八　新垣龜
比嘉爲吉　森三藏
國吉眞保　田力常信
比嘉德松
以上の者にて組織仕り候に付此段御披露候也
昭和七年六月八日
⑦ マルシチ共同販賣所
バロン・ヴブラ街四（青物市場横）
電　二—一八九八

確かでアテになるプロムベルグのマキナ・農具・驅虫劑
御入用の方は
日伯社代理部
同リンス支局
へ御申越下さい責任を以て迅速に御取次致します

BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA LTDA.
(THE YOKOHAMA SPECIE BANK, LTD.)
Rua da Candelaria No. 23
CAIXA POSTAL, 380 — RIO DE JANEIRO
切り取りて手紙の裏にはられたし
爲替送金
一、御送金の伯貨は當店にて受取たる當日の爲替相場にて日本金に換算可仕候
二、日本内地郵便爲替料、書留料其他總て當店にて負擔致し即ち全く無手數料にて郷里の受取人へ御送り届け申上候
三、金子は現金封入、郵便爲替又は銀行小切手にて當店へ御送り被下度横濱正金銀行勘定として
Banco Commercial do Estado de São Paulo
又は御便宜の方は
Banco Noroeste do Estado de São Paulo
へ御拂込被下候ても差支無之候
四、何れにしても送金申込書は必ず忘れず當店へ御送り下されたく
日本貨定期預金利息六ヶ月以上四分二厘
〈伯貨定期預金
伯貨當座預金（小口）
當分取扱不申
年二歩
振替送金用紙は御請求次第直に御送致
御不審の點は御遠慮なく御問合被下度
預金通帳は當留郵便にて御送付可仕候
尚御申込の際最寄郵便局御指定相成り候
はゞ御便宜に有之候
横濱正金銀行
リオ・デ・ジャネイロ支店

軍備三分一減案
米大統領により提起さる

【ゼネバ二十三日發】フーバー大統領は現在主として各國下層階級に苛重の負擔を強いつゝある軍備費の輕減を期する爲、之を國內秩序維持と對外的には國防の範圍に限り現有勢力の三分一減にしやうとの提案をギブソン代表をして軍縮總委員會へ提出せしめた、其骨子とする所に付ギブソン大使の說明によれば

一、ケロッグ協約に違ひ該協約署名國は國防以上に軍隊を使用することを得ず

二、軍備の縮小は當に各般に亘る軍備の減殺に止らず進んで對外的の攻擊力を殺ぐこと

三、軍縮は各國の國力に從つて擴張されてゐるが縮小も之を標準とすること

四、軍縮は實質的に之を行ふべく特に經濟的の負擔輕減を期すること

五、陸、海、空軍備問題は相關聯して考慮さるべきこと

本案は大体右の趣旨に於て戰車、化學戰細菌學戰、重砲戰を絕對禁止し、陸軍は大体現有勢力の三分一に減じて人口六千五百万に對し十万人の軍隊を限度とし空軍では爆擊機を廢し海軍は戰艦噸數三分一減、航空母艦、巡洋艦、水雷艇噸數四分一減、潛航艇噸數三分一減（總噸數三万五千噸を超過するを得ず）等々

ギブソン大使は更に本案實現せばアメリカ合衆國に於ては約三十万トンの軍艦を廢し五万トンの建造を中止し、重砲一千門、戰車九百、爆擊機三百を廢棄することが出來ると

我が海軍は絕對反對

【東京二十三日發】フーバー大統領の軍備三分一減案に對して我海軍は絕對に反對で、米國の眞意は大統領選擧前で一種の宣傳ではないかと見てゐる

難產の臨時政府改造劇
南大河州更に大統領に進言

二十二日オズワルド藏相以下臨時政府の閣僚の提出した辭表の受理を拒んだゼツリオ大統領は其後更にフロレス執政官を相手に協議を進めてゐたがフロレス氏は大統領指名の司法大臣の位置を引受けるとするも是非最後の決定は一旦歸鄉して州政府の諒解を得る要ありとし二十三日ポルトアレグレに歸り翌日はラウルピーラ解放黨首領、カルドーゾ前法相、ルザルド前警視總監、コロール前勞相等と共にカショエーラに到りボルヂス長老の臨席を待つて該首領會議を催したが、該會議にはフロレス氏と前後して南大河州下のパウロ・ノゲーラ氏持參のジョオン・ネーヴエス氏の意見書を中心に討議も盡ねたので、其結果大体ネーヴエス案を承認した上更に追加希望を加へ二十六日パウロ・ノゲーラ氏に托してリオに届けた

大統領に決意を促す

二十六日タリオグランデの意見書を受取つたジョオン・ネーヴエス氏は翌日カテ、宮にゼツリオ大統領を訪問し、リオグランデよりの意見書を手交した上自己の意見をも述べ大統領の最後の決意を促すところあつたが、大統領は、其尊意見を尊重し一兩日中に何分の態度を決すべく返答した

該意見なるものは辭表を見ず內容は知るに因らないが此際內閣の改造を行ひ三大州の代表者を入閣せしめ及ぶ限り速かに憲政の常道に復歸せしめるやうにとの希望を含んでをる故確かなことであると

内閣改造劇の筋書は何？

二十二日雄々しくも運秋辭表提出と迄漕ぎ付けた現臨時政府閣僚の辭職理由はオズワルド藏相の言ふ所に從へば最早や避け難き運命となつた現政府の改造をゼツリオ大統領の思ふが儘自由に行はしめたい眞意に出たのであるとのことであるが、其當時或る消息通は

總辭職の眞目的は、實はレイテ陸相、フランシスコ・カムポス文相及びサルガード勞相の三人を追出し、フロレス氏（南リオグランデ）モライス・ペーロス氏（聖州）とミナスから今一人を入れて三大州提携の色彩を濃厚にしやうとする即ち一に閣僚間閥の根源を芟除し、二には三大州と現臨時政府とを形の上に握手せしめやうとの芝居に過ぎず、改造されたが爲に政策上に何等かの變化を期待しやうとするは編翌を話であると云つてゐる

法、農兩相とも就任は未定

ゼツリオ大統領は二十二日閣僚の辭表を提出せる際、法相には聖州大藏長官モライス・ペーロス氏を、農相には南リオグランデのフロレス氏を、據えるべく既に確定せるやう言明したが、フロレス執政官は南下後州民一般が其留任を冀ひ殊に七十餘名の郡長結束し其地位を賭して執政官の引留運動を開始した程でカショエーラ會議で決定せる意見の大統領に容れざれざる限り入閣は先づ不可能と見られ、モライス・ペーロス氏も南リオグランデの態度此の如くんば臨時政府入りは容易に決しないものと謂はれ、結局今のところ兩氏の入閣は大統領獨り極めの觀がある

レイテ陸相去る

同僚と共に二十二日辭表を提出したレイテ・デ・カストロ陸相は二十七日更に單獨にて決意の程を認めてカテ、宮にゼツリオ大統領を訪問之を手交したので大統領も遂に之を受理し、後任には十五年間現役を去つて現在の政界に何等の關係も有たぬ現リオ警視廳第四部長ドウルシリオ大尉嚴父エスピリト・サント・カルドーゾ大將を現役に復活せしめて起用することに決定した、レイテ陸相の外フランシスコ・カムポス文相も單獨に政府を去る意あり不日レイテ將軍の後を追ふであらうとの噂がある

日支問題に手出しをするな
米從軍記者の演說

北米ハースト系新聞滿洲特派員で從軍記者として世界的に有名なフロイド・ギボンス氏は過般サンフランシスコ公會堂で「上海事件の眞相」と題し左の如く演說したが、時節柄立錐の餘地なきまでに滿會を呈した、即ち

日本軍隊は遺憾なくその威力を發揮した、あの規律正しい巧妙に訓練された軍隊は支那軍二十五万に對し一万六千の兵をもつて十分勝つ事が出來る日本軍は規律正しく國家主義の下に團結して行動し生命を顧みない働き振りには感嘆のほかはない、日本は恐らく世界第一の軍隊を持つてゐるであらう井上中尉夫人の自殺、肉彈三勇士の働きなど日本の尊嚴特許で世界何れの國も眞似は出來ない、日本軍も強い訓練裏面の幾多出征美談を見た

失業

【東京二十二日發】內務省社會局發表によれば四月一日調査による全國失業者數四十八萬二千三百八十六人で前月より約八千六百九人の增加であつた

滿洲五ヶ所に假兵舍建設

【東京二十日發】滿蒙の廣野に轉戰する滿洲派遣軍のため六十万圓の豫算にて新京、吉林、ハルビン、チヽハル及び錦州の五所に假兵舍を築造し、新京に司令部を建設の豫定

重光公使九大病院で再手術

【東京二十二日發】上海で加療中であつた重光公使は去十八日の上海を出發岡へ送られ九大病院に入院、再手術を行つたが經過良好、二、三週日を出でずして全癒の見込である

我滿洲承認に支那不服
聯盟へ持出す

【ゼネバ二十三日發】聯盟支那代表は本國政府の訓電に基き事務總長に對し覺書を手交し日本議會は滿洲國承認案を可決したが聯盟に於て支那調査團の報告の審議を了せざる前に承認するは違法である

と强調、なほ問題は二十四日の本會議に上程の筈、尙新京發電によれば、滿洲國政府は我が議會が同國承認の決議案を可決し內田伯の外相就任にて日本の承認は近く實現するものと見、承認の上は建國最初の遣歐使節として外交總長謝介石氏を特派する豫定であると

寻人

北海道北見國野付牛町
大正十五年渡伯
目黑文治

右の者の現住所御存知の向は當館宛御通報相煩度

在サンパウロ帝國總領事館
サントス出張所

移轉廣告

拙者儀今回左記の箇所に移轉致候間此段呼知諸彥に謹告仕候

今村宇八
聖市バロン・ヴブラ街一七
青物市場前

時計修繕 佐古田

聖市 コンセレーロ フルタード街六

法律相談

▲面會午前十一時—午後五時 ▲法律相談無料 ▲返信切手封入要

サンパウロ法科大學教授 辯護士 スペンサ・バンブレ
法學士（東京帝大） 牧義朝
R. J. Bonifacio, 12. 2° Sobre-loja Tel. 2-3476 Caixa, 1757 S. Paulo

ホテル エスタツン

州中最大最良農產地帶
近々延長を初むるパウリスタ終點
御視察移轉には必ず驛前の旅館
館主 村上義雄
パウリスタ延長線マリーア
郵函一一二

寻人廣告

福岡縣家長 田鍋餽太郎 外二名
廣島縣 目黑昧本正
右二名の現住所御承知の方は乍御手數御一報相煩度候
六月十六日
海外興業會社

寻人

福岡縣人 上村利一郎
同 赤松忠
東京府人 亡竹次郎妻
大阪府人 高橋スイ
小辻賞二
右の方等に急用があります為め本人又は住所御承知の向は至急當館宛御一報下されたし
廣島縣人 原田初次郎
同 亡謙四郎妻
正田カヨミ
同 山口縣人 奥田俊夫
同 追冲原平助
追冲清介
鹿兒島縣人 田之[illegible]金次郎
福岡縣人 吉田藤三郎
熊本縣人 島田喜寅
宮本寅彥
沖繩縣人 安里武汰
山根武喜
右の方々は夫々當館へ死亡屆をお出しになりましたが醫師の診斷書又は役場の死亡證明書を添付せられず受理することが出來ませんので迫送方を再三お願ひしたものですが今日まで何の御返事もなき爲め處理に困つて居ます、或は其後住所が變つたり屆出を怠つて居られるので當館からの手紙が御手許に屆かないのかと存じます、で本人又は住所御承知の向は當館宛至急御一報下され度お願ひ致します
昭和七年六月八日
在リベロンプレート
帝國總領事館分館

養鷄家諸君

純粹優良種の鷄家禽並に卵、孵化器、養禽用器具一切廉價販賣
R. Quintino Bocayuva, 17 São Paulo

Dr. ELISEU LEME DE CAMPOS

Consult. Praça Patriarcha, 8 de 2 á 6h. Tel. 2-6854
Resid. REX HOTEL Telephone 4-7202

獨逸ベルリンに於て留學研究
婦人科專門、子宮
局部炎症を手術せずに根本的治療す
胃潰瘍—特別治療
ドトール
エリゼウ・レーメ
デ・カムポス
診察所—プラサ・パトリアルカ八
午後二時より六時まで
電話二一六八五四

肥料貸賣開始

フエルナンド・ハツクラツト
フオルツナツト

財界刻下の不況に鑑み、現在弊店に負債を有せられる方に對しても其全部又は一部の御返濟を條件に貸賣致します、詳細は左記で御承知下さい

ピネイロス倉庫
アツフオンソ・リベイロ
ピネイロス區コンメルシオ街七七番
フエルナンド ハツクラツト 商會
サン・ベント街二三番二階

◎見よ

この素晴しい大人氣飛ぶ樣に賣れる吳服太物織元から直接御家庭へ

弊店開業以來日淺きに不拘今日の隆盛を見るは全く皆樣の御引立に依るもので更に今回吳服太物類一切を織元と契約して驚く樣なお安い値段で御願ひ出來得るのも皆樣の御愛顧の賜ものと深く感謝致します
尙日本品並に輸入品一切をも此際爲替相場の低落と共に一割乃至二割方の値下を斷行して常に當店のモットーとする薄利多賣に店員一同全力を盡して居ります、何卒尙一層の御引立を願ひます

リンス市 菅山分店
菅山輝吉

名灸

▼灸法の泰斗醫學博士原志鬼太郎先生指導▲
X光線ラジユム紫外線等と同じきゆうめのもの
恐らくふくきく 救翁 の科學的 名灸 主効
結核性病、婦人病、及慢性諸病
聖市コンセリエイロ街 小川旅館方

尋人

愚妻芳野儀病氣養中の處藥石効なく去六月廿一日午後八時卅五分永眠致候間生前辱知諸彥に謹告候
追而至廿二日午後コチア墓地に埋葬の際は御多忙中の處遠路顧々御會葬被下且又多大の御香奠を賜り誠に有難く一々拜趨御禮可申上候筈の處略儀乍ら紙上を以て御禮申上候
昭和七年六月廿五日

夫 矢野正身
實母 仝 君
長男 仝 正繼
仝妻 仝 靜子
次女 仝 千代子
三女 仝 芳子
甥 植村茂三
仝 仝 春一
義弟 三本菊次郎

四女フミエ儀急病にて去六月二十七日午後二時三十分死去至二十八日午後三時聖市アラサ共同墓地に埋葬致候間此段生前親知諸彥に謹告仕候
追而葬場の際は御多忙中還路々々御會葬被下且又多大の御香奠を賜り有難く一々拜趨御禮可申上候筈の處取込中に付乍略儀以紙上御禮申上候
六月三十日
父 高橋光雄
母 ユキ子
長女 ハル子
次女 マサエ
長男 光次
三女 フミ子
親戚 山根榮次郎
總代 横山勝造
友 岡田一城
總代 ガラージコンゲレツソ一同

激減を見た動物性輸出品

四ヶ月間の對外貿易趨勢

【二十二日リオ電話】本年最初の四ケ月間の伯國海外貿易に就き統計局の發表せる所に依れば輸出入合計百七十万トン百五十六万一千十六コントス英貨二千三十万磅に達した

昨年同期は重量二百万トン價格百七十一万一千九百九十四コントス英貨二千九百七十万磅、一九三〇年同期は二百八十万トン、二百五万五千四百五コントス、千八百四十万磅で昨年同期に比し伯貨に於て八%九、英貨に於て　三%六減、並に一九二〇年同期に比し夫々二四%一、五八%〇の減少を示した

今之を輸出入別に見るに

▽輸出

六十万一千五トン伯貨百一万一千一百八コントス英貨千二百二十六万三千磅、昨年同期の八十七万トン伯貨百十七万三千六百九コントス英貨三千七百七十二万七千磅で夫々五%二、二六%四減、一昨年同期に比し一五%三、五二%二減であつた

▽輸入

百十二万一千七百六十五トン伯貨五十四万九千九百八コントス英貨七百十万七千磅で昨年同期に例れも及ばなかつた

珈琲の輸出高は此四ケ月間に於て四百八十九万五千俵、價格七十七万七千二百四十七コントス英貨一千十九万四千磅に達し昨年同期に比し量に於て百七十六万五千俵の減少であつたが價格で僅却つて八万二千九百九十二コントスの増加を示した、而して其總輸出高に對する割合は昨年度の六六%九より七六%八に増加したが其原因は主として他輸出品の價格の激減に在つた

珈琲の外に昨年同期に比し増加したものはカカオの三千七百九コントス、米糠の千九百三十五、マテ茶の千百三十六、鰹肉五百六十六、マンヂオカ粉五百四十四、木材三百八十四、食卓用果物二百八十九、砂糖百四十八コントスで殘餘のものは何れも減少を示し、動物罐詰丈けでも六万七千六百三十コントス、鑛物罐詰六千百九十一コントスあり、殊に棉花以下米に至る植物系のものゝみ極く僅かの減少を見たに過ぎない

然

し、即ち四十六万一千コントスに上つたが英貨に於て僅六百十五万六千磅にして昨年及び一昨年同期に例れも及ばなかつた

珈琲の輸出高は此四ケ月間に於て四百八十九万五千俵、價格七十七万七千二百四十七コントス英貨一千十九万四千磅に達し昨年同期に比し量に於て百七十六万五千俵の減少であつたが價格で僅却つて八万二千九百九十二コントスの増加を示した、而して其總輸出高に對する割合は昨年度の六六%九より七六%八に増加したが其原因は主として他輸出品の價格の激減に在つた

珈琲の外に昨年同期に比し増加したものはカカオの三千七百九コントス、米糠の千九百三十五、マテ茶の千百三十六、鰹肉五百六十六、マンヂオカ粉五百四十四、木材三百八十四、食卓用果物二百八十九、砂糖百四十八コントスで殘餘のものは何れも減少を示し、動物罐詰丈けでも六万七千六百三十コントス、鑛物罐詰六千百九十一コントスあり、殊に棉花以下米に至る植物系のものゝみ極く僅かの減少を見たに過ぎない

珈琲燒棄高

七百七十万俵

【珈琲評議會發表】去十八日迄に燒棄した珈琲は合計七百七十万五千三百十三俵に達した、其内譯は左の通り

サントス	三、七九、四五一、五九、九三
サンパウロ	九九、六九五
リオデジヤネーロ	九、四四二
サンカエターノ	七、八、四四二
カムポリムポ	三九、五〇〇
ヴイトリア	三、三、三三
エントレリオス	五、〇四四
バラナグア	三、三、〇二二
エテロイ	六、一一〇
アイモレ（ミナス）	三、九三二
ジユイスデフオラ	六四四
メリチー（リオ州）	三三三
アングラレイス（リオ州）	一六二
其他	二六三
計	七七五、三三三

珈琲評議會の抑留品買上げ費

八十六万コントス突破

珈琲局に於て陽傾されたる種類の中農業代議員大會の席上其大部分の意見として珈琲評議會が聖州農界に對して不親切であるとの聲が起きたが之に對し評議會代表者は左の數字を示して其然らざる所以を説明してゐる、即ち、今評議會の十五志稅の五月末日迄の徴收成績を見るに

リオ	三三、四六一、八三三餘一、六五二
サントス	二五四、六〇七、三六七餘〇〇〇
ヴイトリア	四、六四八、二四八餘三五〇
バラナグア	一〇、三四一、二〇〇餘五六〇
バイア	六、五〇〇、九二八餘四七七
レシフエ	一、二八八、二四餘七四四
アングラレイス	一、〇八七、五九餘六五〇
フロリアノポリス	三三、九七七餘七六六
計	四四七、八三三、二四八餘七三二

過般珈琲局に於て陽傾されたる種類の中農業代議員大會の席上其大部分の意見として珈琲評議會が聖州農界に對して不親切であるとの聲が起きたが之に對し評議會代表者は左の數字を示して其然らざる所以を説明してゐる、即ち、今評議會の十五志稅の五月末日迄の徴收成績を見るに

リオ	三三、四六一、八三三餘一、六五二
サントス	二五四、六〇七、三六七餘〇〇〇
ヴイトリア	四、六四八、二四八餘三五〇
バラナグア	一〇、三四一、二〇〇餘五六〇
バイア	六、五〇〇、九二八餘四七七
レシフエ	一、二八八、二四餘七四四
アングラレイス	一、〇八七、五九餘六五〇
フロリアノポリス	三三、九七七餘七六六
計	四四七、八三三、二四八餘七三二

即ち評議會はサンパウロ州に對して僅其收入を超過すること猶十一万餘コントスを費つてゐる

更に

買上珈琲の燒棄高七百四十二万成績を見るに六月初旬迄の燒棄高七百四十二万餘コントスを費つてゐる

リオ	三、六九九、八二一餘八八〇
ヴイトリア	一八、八六一、三三七餘四三〇
サンパウロ	三五五、一六七、五三〇餘九九〇
バイア	四八、〇〇〇餘〇〇〇
バラナグア	二、一六八、五四七餘一〇〇
アングラレイス	九八八餘三〇〇
計	四四〇、〇四四、一八五餘七六〇

買上珈琲の燒棄成績を見るに昨年四月買上開始當時は九三一三年度收穫分一千七百五十万俵、聖州調節倉庫内抑留分一千八百万俵合計三千五百五十万俵のストックがあつたが其後九ケ月間に既に二千二百万俵を處分して現在一千三百五十万俵を殘すのみとなつたが更に八月初旬までに今年度收穫分を

失業救濟費

二十三億弗

【華府二十四日發】アメリカ上院では本日の會議に於て失業救濟費として各州への三億弗追加貸出案を可決したが、これを以て聯邦政府の貸出限度は二十三億弗となる譯である

八百万俵迄減ずる筈で其割合は聖州二二%、ミナス三一%、リオ二七%、エスピリト三〇%で聖州が最も有利な立場に在る

更に伯國銀行による買上珈琲支拂狀態を見るに州内調節倉庫在庫分に對し合計千五百万俵八十六万コントスを既に支拂ひ八月迄に總計三百万俵價格約十五万七千コントスを支拂ふ筈で何れから見ても聖州に對して恩惠が薄いと思はれない、云々

向ふ十四年間有効

サンパウロ鐵道の契約

サンパウロ鐵道の政府との再契約問題が云々され出してから既に三年となるが一時は今にも改訂されるべきらうと傳へられたに拘らず昨今一言之に言及するものもなくなつた所、數日前リオの一新聞紙が該鐵道を論じ、其中に

サンパウロ鐵道は政府との再契約なき昨今無契約にて契約存續期間中と同樣の權利を享有してをる、云々

と書けるに對し二十五日交通省では、右契約なしの文句を訂正し、該鐵道と政府との契約は一八五六年四月二十六日付布告第一七五九號で九十ケ年のコンセツシヨンを許されてをり猶向ふ十四ケ年は有効であると通達した

伯銀、珈琲評議會兩總裁等と共に七月以降向ふ一ケ年間に亘る珈琲對策を議したが其結果彼の十五シリングス輸出稅は

珈琲輸出稅は對策費にのみ使用

向ふ一ケ年間の申合決定

州大藏長官モライス・バーロスは聖州二二%、ミナス三一%、リオ二七%、エスピリト三〇%で聖州が最も有利な立場に在る

更に伯國銀行による買上珈琲支拂狀態を見るに州内調節倉庫在庫分に對し合計千五百万俵八十六万コントスを既に支

養蠶の採算的見方

【四】——三浦勇——

繰である、換言すれば種卵一〇グラムで繭二十四五キロ收穫し得たから一〇〇グラムで一二百五キロ收穫できるといふとそうゆかんのが普通である

八、掃立量と收繭量

大体これは大見當種卵一グラムに就て、繭二キロと見れば大差はない、前項にも述べた通り一〇グラムの種卵に對して蚕一齡の桑葉は一〇グラムの桑葉で足りるとの事であるが、それは即ち新年度の幕があいて見なければならん

ればそれ丈眼と手が届き難くなる、二百三百グラムになれば當ばならん事は、日本の或地方で更のことで、從つて收穫繭は掃立量と正比例には行かんと見なければならん、けれどもまづまづ一グラム二キロと見て豫算するのが普通の樣である

價格は會社の檢査員の査定に依つて決定せらるゝものなるが大体本年四月迄の分は左の如く分類せらるゝのである

	キロ九ミ五〇〇位
上繭	二、五〇〇位
中繭	
死繭	一、〇〇〇
双繭	一、〇〇〇
不具繭	

本年度も大体右の價格を踏襲するといふ事であるが、それは即ち新年度の幕があいて見なければそとで一つ注意して置かなければならん事は、日本の或地方で養蠶農家が養蠶を初めるに種々厚意を持つて教へて呉れるが、其内に實際當地の養蠶に適合して、それが爲めに品質をよくする事もあるが、悪くする事もある、實例を示せば曰く「日本ではこの屑糸はこのまゝ切ります」と教ふ、成る程斤量で賣る品でもあり、ドツトル某氏が屑糸はタペツトを織る事を考案した、といふ話しもあり、キレイに取るのも面倒でもあり、と種々理屈をつけて、ろくにとらずにやつたら上繭格付から二〇〇〇レース引かれて五ミル三〇〇〇位に至る、此狀態を以てすれば今年度の蚕一〇グラムの種卵に對して蚕一齡の桑葉は一〇グラムの桑葉で足りるとの事であるが、それは即ち新年度の幕があいて見なければならん

他の失費從來の三〇%より五〇%に増したので到底採算立たず廃肥も全く斷念するの餘儀なきに至る、此狀態を以てすれば今年度も大体右の價格を踏襲するといふ事であるが、それは即ち新年度の幕があいて見なければならん

グワテマラ珈琲漸減

グワテマラ國の一九三二—三三年度珈琲生産高は六十五万俵と豫想され前年度の約三分一、最近四ケ年中最低量である、栽培者は市價低落のため貸銀・稅金其他の失費從來の三〇%より五〇%に増したので到底採算立たず廃肥も全く斷念するの餘儀なきに至る、此狀態を以てすれば今年度も大体右の價格を踏襲するといふ事であるが、それは即ち新年度の幕があいて見なければならん

五月末現在珈琲在高

【聖州珈琲局發】去五月三十一日現在サントス向け積出された調節倉庫、鐵、貨車内の珈琲在高は合計一千二百万八千二百五十五俵であつたが内

聖州産	二、三六八、三四六俵
ミナス産	六九、九九九俵
前收穫（一四、三、毛）	
今收穫（四六七、四五）	
合計	三、〇〇八、三五五俵

四月末日現在　一五、九三〇、〇四俵

右の外に評議會で買上（支拂濟）市場より引上げた高は一千三十八万七千三百五十五俵

珈琲試驗場設置

州内各鐵道沿線に

從來通り之を徴收し、其收入は依然廢棄珈琲買上其他一般珈琲對策費としての外聯邦政府と雖も他に之を流用し得ず而して大藏省並伯銀は共に從來通り評議會の爲に及ぶ限りの援助をなすことを確定した由

傳ふる所に依れば州農務省では近くノロエステ、アララクワラ、モヂアナ、ソロカバナ、バウルー、ヘタ鐵其他の重要支線に珈琲試驗場設置の計畫ある由で之には珈琲局も大賛成であ。聖州銀行所有の抵當流れの耕地を提供することになつてゐると

Elixir Nogueira
grande depurativo de sangue
梅毒妙藥
萬國藥店にあり

MAPPIN STORES
SOCIEDADE ANONYMA
殿方用、御婦人用、お子供さん用、品々！
最新流行英國型淨服仕立！
家具、臺所調度！
その他あらゆる御便宜の品々が取揃へて御座います
皆様！是非一度御來店の程を御待ち致して居ります
ブラジルに於ける流行の先驅
カーザ マツピン
Praça Patriarcha, 2 -- S. Paulo -- Caixa Postal, 1391

PHARMACIA IRIS
ua 11 de Agosto, 72 - Telephone, 2-4092 - S. Paulo
一流醫家より定評ある
イリス藥局
檢定藥劑士 山田一雄
（渡邊銃器店向ひ）

リオグランデ産カテテ米
米糠
Tel. 4-0816.

CASA STYLITA
STYLITA FERREIRA & CIA.
Caixa Postal, 536 - Rua General Carneiro, 49 - São Paulo
--- Vendas por Atacado e a Varejo ---
金物類、建築用品、刃物類、銃器、彈藥、家庭用什器、食器類、各種硝子贈答用品
スルフアト・デ・コブレ
アルセニコ、ホルミシーダ其他農具類各種卸小賣
皆様がお買物をなさる前に是非一度當店の廉價を勉强振りを御覽下さい
カーザ ステイリツタ
聖市 ゼネラル・カルネイロ街四九

GABRIEL GONÇALVES & CIA.
Rua General Carneiro, 35-53-55 Caixa Postal, 388 S. Paulo
農家諸彦
殺蟻器 ポルボ (POLVO)
一立の本器は「フオルミシーダ」をよく五百倍の斯瓦とし、薪水を要せず、使用法簡單で子供でも扱ひ得る州農務省の賞讃を蒙り州立植物園より御買上の榮を賜はつてをります
特に：蚕國製ベルデパリスで生物學研究所分析證明の優良品十キロ入一罐キロ當り四ミルでお求め出來ます
鐵製品、金具、陶器、ランタン、"Titus"印ランプ農具害虫驅除機、硫酸銅英國製ベルデパリス、"Penner"フオルミシーダレオリーナ、"Polvo"印殺蟻劑等御購入の節は先づ斯界の老舗たる弊店をお訪ね下さい、商品は總て保證付、價格低廉
農用藥品—殺蟲劑入ベルデパリス "Penner"印
生物學研究所分析表
十キロ入一罐1ヒキ時り48000

種子物
歐洲の本場から直輸入の野菜花種子各種取揃、發芽保證、價格廉驗
アルフアフア——ムルシヤ、アシユブフト、ブロベンセ、ロンバルダ純粹種
セボーラ——亞國及びリオグランデのカナリア種
家禽飼料——アルビスチ、カニヤーモ、コルザ、ベイ
Sylvio Frison & Irmão
Rua Florencio de Abreu, 186 S. Paulo

EMPREZA FORMICIDA "BATAILLARD"
Rua Florencio de Abreu, 103 Caixa, 521 S. Paulo
輝く過去四十年間の各官廳より絶大の賞讃を博す、是非日本人諸氏に御すゝめします
フオルミシーダ バタイラルド
昼進餌型

詳細は代理店代下記聖市オ
サントス HOULDER BROS & CO. (BRASIL) LTD. Rua do Commercio, 33
聖市 THEODOR WILLE & CO. LTD. Largo do Ouvidor, 2
リオ WILSON SONS & CO. LTD. Av. Rio Branco, 37
右代理店の外乘船切符歸國手續等は指定仲介旅館が無料御取扱致します
大阪商船株式會社
サントス駐在員
Caixa Postal, 366 SANTOS

着發廣告
日本へ
りおでじやねろ丸（北米バナマ經由）
サントス發 六月卅日午後六時
リオ發 七月二日正午
（日本丸は今航ベレムにも寄港）
まにら丸（アフリカ經由）
サントス發 皆略
リオ發 七月十一日
日本より
あふりか丸
リオ着 皆略
サントス着 七月廿七日
もんてびでお丸
リオ着 七月一日
サントス着 七月二日

文藝

日伯俳壇

夜寒

木村圭石選

○バルミタル　球南
雨に啼く山羊もいたはる夜寒哉
襲はれし獵に起き出る夜寒哉
行遍る汽車を送る夜寒哉
日本着に土間の机の夜寒哉
○仝　小幸
さゞめきに眠れぬ汽車の夜寒哉
市に暮れて自動車戻る夜寒哉
校舎に村の芝居の夜寒哉
○仝　白羊
客のまゝ夜寒の電車辿ぎにけり
汽車下りて宿まで遠き夜寒哉
藷を煮る夜寒の鍋や目在鈎
○グワイサラ　鶴汀
いとし子の寝息や白し夜寒の灯
芭蕉葉に薄月光る夜寒哉
小刻みに我歩きけり夜寒道　蘆生
病薬の匂い散り行く夜寒哉
淋しさに寝返りて見る夜寒哉
飲みさしのマテ茶冷たき夜寒哉　清涼里
○バルミタル　柳枝
糸引て下れる蜘蛛や夜寒の灯
しめ忘れし窓に起き出る夜寒哉
谷川の岩打つ水の夜寒哉
風呂客のあはてゝ歸る夜寒哉　信平
○フルダル
何然ふ隣の人の夜寒哉
夜學終へて歸り路急ぐ夜寒哉
○バルミタル　綠雨
放馬の音に眠れぬ夜寒哉
サック積む狭き寄間の夜寒哉
○カンブヒ　溪舟
寝ぬがての夜寒窓洩る月白し
早寝して家ひそまりと夜寒哉　麗尾
旅馴れぬ旅宿の夜寒哉
○梅辨雅民地　花宵
夜泣する兒に乳貰ふ夜寒哉
○サントス　玉江
鶏の灯のまたゝく中の夜寒哉
○カンバラ　義信人
郷落入鐘唉かせて夜寒の灯
◎選者吟
戻り來て風呂落しある夜寒哉
縁下の犬の氣になる夜寒哉
締切て灯す一間の夜寒哉

木の實

○バルミタル　綠雨
鳥打て落ちし木の實や子の拾ふ
弩を打つ度毎に落つる木の實哉
木の實踏せ仰ぐ大樹の梢哉
お彈きに使はれて小さき木の實哉
○仝　白羊
落の樣に並べても見し木の實哉
梁して木の實拾ふや原始林
珈琲の實によく似たる木の實哉
郷子の蔭木の實に群れて仔豚哉
○仝　球南
記念樹の梢に目立つ木の實哉
湧く水に木の實の沈む山井哉
末の子に拾ひし木の實頑ちけり

○仝　小幸
猛獣の足跡に見る木の實哉
其色に頼りをする木の實哉
無雑作に木の實を拾ふ小猿哉　鶴汀
○グワイサラ
地に落ちし雨の木の實の膨れぬし
乾びたる木の實がら〳〵鳴りにけり
木の實拾て彈きする子等日溜に　柳枝
○カンボグランデ
名知らぬ木の實割りある親子猿　清涼里
木の實落つ淵に浮びて魚の群
○バルミタル
自動車の走れば落る木の實哉
釣竿に落ちし木の實や魚の食ふ　蘆生
○サンタクルズ
虫ばみて落ちし木の實や夕映えて　麗尾
野茨に赤き木の實や夕映えて
○カンバラ　義信人
雨毎に黄金色づく木の實哉
○仝
水に浮く影さへ赤き木の實哉
◎選者吟
下枝に落ちて又落つる木の實哉
木の實拾ふ子供集あて哥舞劇
學童に交り遊びて木の實獨樂

選後に

認に申譯がありません。私の怠慢の爲に三ケ月も選句を溜めたことを御詫びします、今後は元の如く必ず其月毎に選了いたしますから、相變らず奮つて御投句を願ひます

私が當俳壇の選を御引受けてから最早四年になりますが、其間勿論諸兄の御進境も認められて誠に來ましたが、まだよく我等が唱道する俳句の大道たる寫生の眞義を諒解せられること、遺憾ながら不十分と思ひます。私もこれまで時々本紙上に思ひついたことを掲載して、諸兄の御研讃に資した積りでしたが、幾分は御役に立たと思ひます

此頃ホトトギス紙上に虚子先生が初學者の爲に書かれた、頗る簡潔にして要を得たる我等の俳句に就ての大道を說かれるものが出ましたから之を印刷してそれに手寄せを附して、小冊子として實費を以て御頒ちしたいと思つて居ります。

それから俳句精進の爲には唯作句だけでは獨りよがりになつていけません。どうしても他の佳い句を盛に見なければ駄目です。それにはよい俳句雜誌を熱讀翫味することです。御參考の爲三四の俳誌を紹介します

ホトトギス
發行所　東京市丸の内ビルヂング八七六區
定價　半ケ年分　三圓七十錢　一ケ年分　七圓三十錢

玉藻
發行所　仝前　玉藻社
定價　半ケ年分　二圓三十錢　一ケ年分　四圓五十錢

ましまぎ
發行所　新潟縣中蒲原郡鶴田町鮎戸山佐藤方萩會
定價　半ケ年分　一圓五十錢　一ケ年分　三圓

欅
發行所　東京市牛込區市ケ谷田町三ノ二三　欅發行所
定價　半ケ年分　二圓　一ケ年分　三圓九十錢

ホトトギスは申すまでもなく我等が宗とするところの俳句の大道を說く絶本家とも申すべきものにて、虚子先生の雜詠選句に依て權威づけられて居るものですが、初學者には稍入り難いとすれば先づ他の三誌の内から讀み初められた方がよいでせう

玉藻は虚子先生の令孃立子さんの主宰にて、女流の爲ではありますが、又初學者の爲にもよいです

ましまぎは新潟の中田みづほ濱口今夜二兄の主宰にて、地方俳誌として出色あるものにて、二兄の雜詠選句は嚴肅にして俳句修業漫談は極めて有益です

欅は虚子先生の令甥

ス・ポ・ー・ツ

万國旗パレード　オリンピックプールの落成式

オリンピック水泳プールの落成式は去四月二十七日夜八時から行はれ、一万一千人を收容する新設のスタンドは觀衆で一杯、白衣の少女の口にあてたラッパの吹奏を合圖に、各國の國旗を捧げた國旗隊の少女七十六人お揃ひの白のユニフォームでオリンピック旗を先頭にして入場、プールの兩側に分れて進で來た際誤を惹くほの丸の旗はとりわけ可愛いアメリカ少女の手に捧げられ、觀衆一同は起立脱帽してこの万國旗のパレードを迎へた、市長、知事代理の祝辭につゞいて模範水泳やエキジビション・ゲームに移つたこの時スタンドの電燈は消されて二十六個の水中照明裝置は一齊に點火された、プールはまるで綠色の水晶宮、中を泳ぐ少女の肢体はパノラマを眺くやうだつたと

（一）
走れ！　大地を力のかぎり
泳げ！　正々飛沫をあげて
君等の腕は　君等の脚は
我等が日本の
尊き日本の
腕だ！　脚だ

（二）
跳べよ！　雄々しく地軸を蹴り
投げよ！　堂々　青空高く
君等の力は　君等の意氣は
我等が日本の
輝く日本の
力だ！　意氣だ！

（三）
揚げよ！　日の丸旗の風に
響け！　君が代　黒潮越へて
君等の誉は　君等の榮は
我等が　日本の
青年　日本の
誉だ！　榮だ！

オリンピック　我選手應援歌

第十回國際オリンピック大會に出場する日本選手を國民的に聲援激勵するため豫ねて大阪朝日新聞社で懸賞募集を發表してたが、應募者四万八千五百八十一人の多數に上り、慎重なる審査の結果、中學四年生齊藤龍君（七年）の歌詞が一等に當選してマヽ〳〵と懸賞金五百圓をせしめた

聖旨に感激し　全國へ募財　オリンピック後援會

世界記録が生れ日本記録が更新されオリンピック氣分は日ごとに高調して行くが二百餘十名の選手を選抜させるについての最大の惱みは四千万圓といふ危大な派遣費の捻出である、日支事變などあつて一時は選手派遣を遠慮しやうとの議も起つて派遣費募集について最惡のコンディションが續き當局者でも後一ケ月に迫つた大會を控へて政府補助十万圓、六大學リーグの寄附十万圓以外に總何等の具体的目算も立たず困つてゐたが、先般長谷川逓信大臣の御下賜金ありてこれを機會に財閥、公共團体に大口寄附の勸誘を開始する一方在米邦人や一般國民に全國的に呼びかけ是非とも四十万圓を獲得すると意氣込んでゐる

全伯陸競大會　競技規則

（六）

第廿六條　跳躍競技一般規則

（一）走高跳、棒高跳にありては各競技者は一定の高さに於て三回宛の試技を行ふ事を得、而して同一の高さに於て三回失敗せる競技者は除外せらる

（二）競技者は最低限以外任意の高さより跳躍を開始する事を得又夫れ以上の高さに於ても任意試技を省略する事を得、然れども其の次の高さに於て失敗せる者は再び元の高さに於て試技する事を得ず、又一回失敗せる者は其の高さを省略する事を得ず

（三）競技者の勝敗の順序は各競技者の最高の跳躍を以てし、尚同成績の場合には之に關する規則第廿一條を適用して決定す

（四）幅跳及び三段跳にありては各競技者は各三回の試技をなす事を得、其の中に於て最も優秀なる成績を得たる競技者四名（入勝者數）は尚三回宛の試技を行ふ事を得、競技者の順序は是等の各試技の内最も優秀なる成績によりて定めらる

（五）跳躍競技の審判員に於て必要なる事情ありと認めたる時は跳躍競技場の場所を變更することを得

（六）競技者が同時に行はるゝ競走及び跳躍投擲の兩競技に申込まれたる時は、跳躍投擲競技の審判員は此の競技者に對し審組又は審判員は此の競技者に對し審組又は定めたる順序によらずして競技を為す事を許可し得

（七）總て計測に用ふる卷尺は糧にて堅盛しなる鋼鐵製のものたるを用ふ

（八）錘又は把握物を使用し、其他各種の人工的の助けによりて競技する事を嚴禁す、競技者は助走路に目標を設け又は横木を見易からしむる爲に之に白布等を掛けることを得

第廿七條　走高飛

（一）走高飛は最初の高さ一米五以上より開始し以後順次に横木を上ぐる、高さは該競技を擔當する審判員に於て之を定む

（二）横木を飛び越す際に競技者の頭部が足部に先立ちて横木を越え又は頭部が腰部より下にある時は無効試技と認む、宙返りは無効試技と認む

（三）競技者が跳躍をなす目的を以て地表を踏切りたる時及び横木の垂直面を通りたる時、即ち横木の下をくゞり若しくは支柱の横を通りたる時は之を一回の試技に數ふ

（四）て上躍の高さは地表を垂直に地表より横木の上部に至る迄の距離を地表に最も近き點に於て計測したるものとす

（五）審判員に於て助走路が不完全なりと認むるに非ざれば競技中支柱を移動する事を得ず、若し之を移動する場合に於ては同一高さに於て競技が一遍したる後に於てすべし

（六）支柱はその間少くとも三米六六以上四米以下の間隔を置くべし

（七）助走路は全く平坦にして水

全伯國在留日本人陸上競技大會迫る

灼熱的の待望裡に會員券の申込受付

待望こゝに一年有半、全在留同胞が關心おく能はざる所の第二回全伯國在留日本人陸上競技大會は灼熱的人氣を集めて月餘の後に迫つた、主催者たるサンパウロ青年會では既に萬端の準備を完了し近く準備委員會を組織して各地からの出場申込に備へんとしてゐるが、役員選手を除く凡の大會入場者に賛助の意味で購入を希望してゐる二ミルの會員券は從來の寄附金本位、他力本願を排して此の大會を眞に全在留同胞の手により開催する意義あるものと好評を博し、既に各方面からの申込もある模樣で、サンパウロ市近郊の如き應援を加味して相當

出場者

各團体より申込まれたいといふ期限は七月末日迄、既に大体出場の決定をみてゐるものノロエステ、ソロカバナ、マリリア、東京植民地、コチヤ、サントスの六團体を數へ地元サンパウロと共にその盛觀を想像するに難くない、各團体の詳報は後日に譲るが、地元サンパウロ軍は前回用上りの後ブーグレの名を以てした對ヂ戦の記録を更新すべく十日（日）に雪辱戦を行ふといふが、右競技會終了後新進モチ軍はサンパウロ軍に合同し大會に臨む由で、前年トラック不振のため惜敗した同軍の爲には大なる强味といふべきであらう尚サンパウロ青年會では來る三日（日）午后二時からモチ連盟の爲め練習をヴイラ・マリアンナ運動場に於て行ふが、既に同會宛出場申込をしてゐる人は案より一般の來場を希望する由

優勝盃

本年度に於て大會と前後して着任する林大使、内山總領事、江頭領事、高岡醫學博士、峰谷商會、大阪商船の諸氏は勿論日鳥堯介氏、矢崎氏會社は勿論日鳥堯介氏、矢崎氏、加藤好之氏等を慫慂し節夫人、ヤマカ合資商會小淵、前田合同經營の音及び寄附を受ける豫定であるが、期待がかけられてゐる、因に前年度の優勝盃は所有各團体から七月末日までに主催者へ返還、それぞれ入れの上一定の記録を附して大會に備へる豫定の由

野球聯盟

昨二十九日挙行の豫定であつた伯爵對領事館の試合は來る三日（日）正午開始と變更になつた、從つて同日午后二時開始豫定の

日伯對義塾

第一回戦は午后二時三十分に開始される、審判は前者高杉、高野、高橋、後者瀬戸、平野、高橋の諸君である

聖市中最も信用ある
CASA FOTOPTICA R. SÃO BENTO 43
寫眞材料店

Dr. Fernando Carrazedo
皮膚病專門
ドトール　フエルナンド　カラゼード
（分析治療研究所）
アララクワラ市アベニーダ・ポルトガル二一番

Dr. Ruy de Toledo
耳鼻咽喉　科專門
サンタクーザ動物
ドトール　ルイ・デ・トレード
アララクワラ市サンベント街四二・二階

Dr. Renato G. Bastos
小兒科專門
ドトール　レナツト・ヂエ・バストス
（紫外光線療法も致します）
アラ、クワラ市アベニーダ・ブラジル二三番

クスリは日本藥局
少バチンゲーラ街二
電話　二一六七四五

Dr. Yempei Kikuchi
MEDICO OPERADOR E PARTEIRO
Rua M. Floriano Peixoto, 97 - Tel. 1403 - Santos
内外科　婦人科一般
ドトール　菊池圓平
サントス市マレシヤール・フロリアーノ街九七
電話一四〇三

輸入品その他通關手續
珈琲其他輸出送運手續
通關手續取扱本舗
主任　市友淵
Rua Commendador Martins, 142
Caixa, 637 - Telph. 292 SANTOS

CASA UEHARA
食料品及雜貨販賣
◆諸者御用達◆
上原商店
六十ロブンテセ・ダ・テツセ・ゼルラ
サントス市　電話一八一〇

A Cama Florenzano
-- DE --
NICOLAU FLORENZANO & FILHO
Rua Florencio de Abreu', 95 — S. Paulo
家具一式卸小賣
特に最も本店の誇りとなす「カマ・フロレンザーノ」の御試用を御奬めいたします
御注文は日伯代理部宛にて

G. CICCONI
RUA IRMÁ SIMPLICIANA NO. 9
鞄と靴
皮革類、勞働靴
運動靴、トランク、大小手提鞄
折カバン各種
日本人諸君に特價提供
ジオン・メンデス廣場（電話會社）

SIA Cia de Productos Nippo-Brasileira
RUA DO COMMERCIO N. 2
PINHEIROS - BUTANTAN - S. PAULO
TELEPHONE 7-5858
雜貨食料品各種農業用諸機械農作用藥品類肥料金物類各種肥料特に馬鈴薯用肥料日本品華の服裝織産物購入農産物保管預り委托販賣等の御用命に應じます
日伯物産株式會社
資本　ビネイロスコンセルメンコスロイ街四三
電話　七一八五八五
支店　聖市ラウベ・ラウベ・ツ・ラウベ街
【近く開設の豫定】

見習徒弟募集
十五、六才の方を數名募集します
詳細は面談の上
石井洋服店
聖市コンデデサルゼーダス街四三
電話　二一一三五〇

お泊りの節は……お休み心地のよいとしてコミーダのおいしいので評判の
日本旅館
パウロ市ノロエステ停車場
沖山心平

HOTEL SÃO PAULO
Rua General Osorio, 24
PHONE. 890
Ribeirão Preto
御旅館サンパウロ
館主　島崎岩吉
リベロン・プレード停車場通二四
電話……三九〇番

NAKAI & FILHO
Caixa Postal, 486
PHONE. 100
CATANDUVA
播種機並に農具一式
カタンツーバ市
製造所　中井工場

大阪商船會社
國際汽船會社　御用達
ヤマカ合資商會
小淵、前田合同經營
サントス港ゼネラル・カマラ街一三三　電話一四七

◎船舶用食糧品賣込業

大阪商船會社切符仲次
成功館
古謝將義
電話二〇〇八
サントス市セナドル・フエイジョ街三二二

一夕の御清遊は
皆さまのいろは亭で
サントス市ブラサ・イグアチーミ・マルチンス五五　澤井千代子

CASA SUGAYAMA
大量仕入
薄利多賣
呉服、太物、荒物、小間物、瀬戸物、金物、内外食料品一切卸小賣
レチストロ市街地
菅山本店
店主　菅山鷲造
主任　菅山誠

呉服、太物、荒物、小間物、瀬戸物、金物、内外食料品、並に菓子製造卸小賣、スタンダード株式會社特約代理店、ヤマカレ印石油、ガソリナ、オリオ類卸小賣
北西線カフエランジヤ町
菅山支店
主任　菅山光春
電話二〇

荒物、小間物、瀬戸物、金物、内外食料品一切卸小賣、スタンダード株式會社特約代理店、ジヤカレ印石油、ガソリナ、オリオ類卸小賣
北西線リンス町
菅山支店
主任　菅山輝吉
郵函二〇三番
電話六三番

荒物、小間物、金物、内外食料品一切、御菓子製造卸小賣
北西線ルサンビーラ驛チエテ移住地内
菅山支店
主任　福島國喜

荒物、小間物、瀬戸物、金物、内外食料品一切卸小賣、スタンダード株式會社特約代理店、ジヤカレ印石油、ガソリナ、オリオ類卸小賣
北西線アラサツーバ町
菅山支店
主任　今村廣
郵函一四五番

本社代理部が責任を以て御取次する
CHAUDOIR印
獨乙製噴霧器
スルファト・デ・コブレ
壹ヤロ肥付二ミル四百（但壹樽五拾ヤロ以上）
肥料實費を申受けます
日伯社代理部
全リンス支局
但エンコメンダ便宜送料實費を申受けます
一個（發送費共）百二十二針也

母國近信

新關稅法 實施期に入る

既報の通り政府は今次の臨時議會に特殊品目に對する二種の關稅改正法案を提出し十四日の議會に通過し、十六日より實施することになつたが、右は國內產業保護の爲二十數品目に對する關稅の引上げ當地領事館着情報によれば其主要なるものは左の通りである

▽小麥（稅番一六番、毎百斤一圓五十錢を二圓五十錢に）

▽バター（五三番、毎百斤三十六圓九十錢、日佛協定三十三圓六十五錢を同五十圓、協定四十五圓六十錢に）

▽コンデンスミルク（五五番、一、乾きたるもの毎百斤一三圓四十錢を二五圓に、二、其他八圓三〇錢を一五圓七〇錢に）

▽銑鐵（四六二番、一の項百斤一〇錢を三〇錢に）

▽貨幣（五二〇番、一として支那方面より輸入する銅貨又は青銅貨の輸入を阻止する爲め金銀貨幣又は輸入銅貨にあらざるものは從來の如く貨幣とせず纖て地金と見做し夫々當該稅番を適用す）

▽懷中時計部分品（五二七番八の乙を六項に細分し中級品の從價約三割に相當する重量稅を課す）

▽自動車部分品（五六四番、從價三割、日佛協定二割五分を從價四割二分協定三割五分に改む）

▽木材（六一二番一の項の五、トグラスファ等、イ、を毎立方米六圓〇錢（從價約二割五分）二、ロ、を五圓六〇錢（約三割二）二、ハ、を三圓四〇錢（約一割八分）二、ニ、を一圓依然無稅、ホの二を二圓五〇錢（約一割五分）に

二、重量稅三割五分增、本邦金輸出禁止後外國當替相場低落に伴ひ輸入品の其價格の騰貴を免れざるに拘らず重量稅の性質上從來と同一の定額なるを以て從價との關に課稅との均衡を缺くに至れり、依て重量稅品目と從價稅目との間の負擔の公正を期する爲め本邦關稅率法に依る一割の重量稅品目に對する當替相場低落率を適當斟酌し稅額の三割五分を增徵せんとするものにして米及び麥をも含む、右は（イ）前記（一）に依り關稅の改正を受くる品目（ロ）又日伊日支兩稅率協定に依る重量稅品目（ハ）貿澤稅法に依る課稅せらるゝ品目（ニ）關東州特輸關稅品目及新國用鐵には適用なし

尙前記（一）及（二）の增稅品中日佛協定稅率關係の品目に付ては條約處定の割引を行ひ且法律公布後五ケ月を經て實施する豫定なり

事變費總額 一億九千万圓

財源は全部公債による

今回の滿洲事變費は一億七千二百三十万圓であるが、このほか早く豫算を議決せしめ臨時議會後直に實施せしめることになつた、關西各府縣への補助額は左の通りである（單位千圓）

京都二三七▼大阪二八八▼兵庫二七七▼長崎七〇▼福井二九▼石川五〇▼富山三〇▼鳥取九〇▼島根七〇▼岡山八三▼廣島一一〇▼山口五〇▼和歌山一六七▼德島八〇▼香川一〇四▼奈良〇▼三重八▼愛知三七七▼滋賀七〇▼岐阜六〇▼愛媛七三▼高知一〇▼福岡二八八▼大分四〇▼佐賀三〇▼熊本四〇▼宮崎三〇▼鹿兒島三〇▼沖繩五〇

を發し府縣會において成るべく早く豫算を議決せしめ臨時議會後直に實施せしめることになつた、關西各府縣への補助額は左の通りである（單位千圓）

京都二三七▼大阪二八八▼兵庫二七七▼長崎七〇▼福井二九▼石川五〇▼富山三〇▼鳥取九〇▼島根七〇▼岡山八三▼廣島一一〇▼山口五〇▼和歌山一六七▼德島八〇▼香川一〇四▼奈良〇▼三重八▼愛知三七七▼滋賀七〇▼岐阜六〇▼愛媛七三▼高知一〇▼福岡二八八▼大分四〇▼佐賀三〇▼熊本四〇▼宮崎三〇▼鹿兒島三〇▼沖繩五〇

今回の滿洲事變費は一億七千二百三十万圓であるが、このほか早く豫算を議決せしめ臨時議會後直に實施せしめることになつた、關西各府縣への補助額は左の通りである（單位千圓）

京都二三七▼大阪二八八▼兵庫二七七▼長崎七〇▼福井二九▼石川五〇▼富山三〇▼鳥取九〇▼島根七〇▼岡山八三▼廣島一一〇▼山口五〇▼和歌山一六七▼德島八〇▼香川一〇四▼奈良〇▼三重八▼愛知三七七▼滋賀七〇▼岐阜六〇▼愛媛七三▼高知一〇▼福岡二八八▼大分四〇▼佐賀三〇▼熊本四〇▼宮崎三〇▼鹿兒島三〇▼沖繩五〇

自三十万圓となり、その財源は全部公債によるものである、滿洲事變費の內譯は左の如くである（單位千圓）

陸軍省	一二四、二〇〇
海軍省	三九、七〇〇
外務省	五、五〇〇
朝鮮總督府	三〇〇
關東廳	二、六〇〇
計	一七一、三〇〇
ほかに大藏省所管（豫備費）	二〇、〇〇〇

教員や村吏の俸給不拂

石川縣で五十餘町村

石川縣學務課の調査によれば町村で小學校教員を除く町村吏員の俸給支拂が二ケ月乃至三ケ月も遲れてゐるもの二百十七ケ町村中五十餘もあり、これが不拂の原因は全般的に見て町村財政の行詰つた結果ではなく町村の政爭が苛烈で役場派、非役場派の反目嫉視のため故意に村稅の滯納等により俸給財源を枯渴せしめてゐたものが多いと

府縣道改良費 割當額決す

內務省は昭和七年度豫算關係土木事業中工費總額千七百七十万圓に上る府縣道改良費の各府縣割當に關し首腦部會議の結果、左の通り決定各地方長官に內達した、ポラー氏曰く

納稅奬勵に 珍案！藁草履

三重縣淵川村では農家經濟極度の行詰りから最近諸公課の滯納者が滿次その數を增して來たので大いに憂慮しこれを防ぐため自强納稅組合を組織し全村から自家製の藁草履を毎日二、三足づつ提供せしめて販賣を村產業組合に託しその賣上金を納稅準備貯金に積立て万一稅金調達に困難を來した向きには之れを融通し大切な納稅の義務を立派に果さしめることになつた

景氣回復の 三つの鍵

軍縮、賠償、銀價

アメリカ上院外交委員長ボラー氏はアメリカ上院に於いて軍備縮小賠償問題解決及び銀價回復の三大項目よりなる世界經濟復興計畫を提唱し滿場の喝采を集めた、ボラー氏曰く

余は軍備縮小によつて各國民の負擔が輕減され賠償問題が解決されてヨーロッパが經濟復興に乘出し銀價が一九二五年以前に保つてゐた地位まで回復して、世界の一半にあける購買力がある程度まで回復するにあらざれば世界が急速にその好況時代に立返ることは望めないと思考す、然るに余はゼネヴァの一般軍縮會議が更に進展しないといふ陰鬱なる報道に接してゐる、故にもし軍備縮小協定成立に至らぬ場合にはその影響は全世界に及び資本家は更に警戒するであらう

一週四十時間 勞働制

スタンダード社で採用

【紐育十六日發】ニュージャーシーのスタンダード石油會社は現在の週間五日半即ち四十四時間制を採用してゐるが今度其の一万四千の就働員に對し七月十五日より四十時間制を採用することになつた

即ち現在の週間五日半を五日に短縮するもので之が爲月給の十一分一を減ぜられるが月給百ドル以下のものは從來通りで減額を免れる筈

鮮農移民へ 土地提供

奧地から避難せる朝鮮人の現地歸還に着々當局は見つゝあるが一歩進んで新天地開拓の鮮農のため便良な土地を選定中のところ、ほゞ滿鐵の斡旋で遼河流域の豊かな地域三江口一帶九百二十四町歩の土地商租の契約が成立、鮮農七百名は先發三十名は既に現地へ移住してゐる

當地附近一帶は地質、水量共に水田に適した理想地帶で地方住民は鮮農の開墾を双手を擧げて歡迎し公安局は鮮農から暴利を貪ぼらぬ樣宣傳を與へよとの布告を發する等親切振りである

一人一日分の 食物量

代金にして三一錢六厘

日本人の一日一人當りの食料はどれだけの量とカロリーを採つてるか全國の平均を取つて京大の戸田博士の調査されたところによると次の通りになつてゐる

（價格は玄米一石三十圓五十錢の相場の市價による）

▼玄米四〇三グラム五二・八％カロリー八錢▼精穀一一四グラム一四八％カロリー一錢一厘▼豆類八一グラム一〇・九％カロリー一錢八厘▼蔬菜八三六グラム一二・一％カロリー十一錢七厘▼果實四六グラム一・〇％カロリー一錢一厘▼海藻七グラム〇・六％カロリー九厘▼魚介類七グラム二・二九％カロリー一錢一厘▼獸肉四グラム〇・三％カロリー九厘▼鳥卵五グラム〇・三％カロリー六厘▼牛乳六グラム〇・一％カロリー三厘▼砂糖二八グラム四・〇％カロリー一錢一厘、合計二、六七五カロリー三十一錢六厘

犯罪の半は 大戰當時の子

犯罪の半は大戰當時の子

イギリス內務省では最近一九三〇年度の犯罪統計を發表したが、これによると犯人の五分二厘二十一歳以下で三分の三分は三十歳以下の青少年であるといふ著しい事情が現はれて來た、このやうに青少年の犯罪が激增した原因につき內務省當局では左の如く說明してゐる

即ち現在三十歳以上の者は歐洲大戰當時の小供でありその當時は親や監督者の監視が行屆かなかつたため少年の犯罪が著しく增加したことがある、從つてこの時期へ生れた犯罪者が今になつても模倣せずかく多數の青少年犯人を出したのであるといふのである、換言すると歐洲大戰がイギリスに於ける現在の犯人を生んだといふことになり、戰爭が各方面に及ぼす影響の如何に大であるかといふことはこれによつても察知し得ようと

告示

當館に於て取扱ひたる恤兵金獻納者及獻納額左の如し

一金五十五錢宛 有吉常藏

一金十錢宛 松井喜藏

一金十五錢宛 湯井柄柱 三八、林

一金四錢宛 秀郎 夜三郎 二、佐藤萬

一金十錢宛 次郎 五郎 宅 田中六、矢野千

一金十錢宛 太郎 荒井貞喜、永田榮藏、

一金五錢宛 佐伯柏木英雄、荒川新作、

木藏喜洞口馬次郎、阿部虎治、

一金百七拾五錢也 金百七拾五錢也

合計 モヂアナ線ロエノボリス驛

一金廿錢宛 カンガー線ロエノボリス驛在留

一金廿錢宛 川野義吉、水清水幾松、敎仙清、

一金十錢宛 清水勇吉

合計 百二拾錢也

在リベロンプレート

帝國總領事館分館

MOVEIS
家具は カーザ東京へ
CASA TOKIO
受賞數回 邦人家具商の古參
R. Sta. Ephigenia, 11-A
Tel. 4-8487 Caixa, 1003

PHARMACIA PERFUMARIA
YPIRANGA
38-B ··· R. Libero Badaró ···38-B (Canto da Praça de Patoriarcha)
イピランガ藥局
內外藥品及醫療機並附屬品一切、香水各種、價格低廉、調劑＝正確、叮寧
地方からの御注文並に御注宅への御配達に應じます
電 二一〇〇六三 二一四六九〇

農產物委托販賣
輸出入商
西谷商店
リオ市 サンペドロ街二〇八
郵函……一一三四
電報 NISHITANI

編物手藝品製作
スウエター、チョッキ、ジャケツ、ハーフコート
オーバー
會員募集
注文殺到に就き經驗の有無を不問御希望に依り御敎授いたします
MN手藝普及會
西美代子
R. Consolação, 238 S. Paulo

棉作日本人コロノ
六家族募集
一、各家族最底三人以上の働き手あること
一、間作用相當の土地を貸與す
一、賣金ある者とは共同出資耕作する事も可能
一、耕地はサン・ジョゼ・ドス・カンポス（セントラル線）郡
一、自動車道に近く牧畜物の販賣は容易なり
一、希望者は左記詳細照會あり度し
José Palma Guimarães
Rua Humaytá, No-10a
São José dos Campos

Missão Japoneza no Brasil
聖州義塾
寄宿舍、夜學校
葡語通信敎授
主任 小林美登利
サンパウロ市ガルボンゾエノ八十五
サンパウロ敎會
日曜學校（午前八時半）
大人集會（午後八時）
CAIXA, 2-Z S. PAULO

YAMAMOTO NOOSAN SHOKAI
Agenciador de Gorgelim e Feijão Soja
- da -
I. R. F. MATARAZZO - S. Paulo
山本農產商會
事務所
R. Barão Duprat, 17-sob.
Caixa, S. Paulo
聖市（野菜市場前）
胡麻及び大豆、高價で購入します、胡麻約束數量取扱ます。
農家必帶品及び食糧品取扱ます
有機肥料各種
有機物肥料各種
殺虫劑
御照會は左記へ

Photographia Allemã
"BERNARDO"
ARTHUR SCHMIDT
R. S. Caetano, 111 (antigo 103) S. Paulo
寫眞
被寫侯秀
現像燒付
引伸
セピヤ着色
御撮影は當館で出張撮影並に寫眞の複寫も致します
ベルナルド寫眞館
聖市サン・カエターノ街一一一

Dr. OLIVEIRA RIBEIRO
診察所 Rua Santa Thereza, 2
4°. andar salas. 209 e 210
皮膚科、梅毒科、秘尿科專門
聖市醫大敎授
ドトール オリベーラ
特にフエリダ・ブラバの治療に應ず

CLINICA DENTARIA
R. Conde Sarzedas, 9 - Tel, 2-3029
齒科醫院
村上眞一郎
聖市コンデ・デ・サルゼダス九番地
電話 二…五〇二九番

公認建築技師
原田政平
Av. São João, 85-A
2°. and. sala, 13-14
Tel. 4-1724
S. Paulo

Fabrica das Malas
Rua do Commercio, 43 Pinheiros S. Paulo
旅行用鞄、紳士向折鞄、夫人用バック、帶皮、鐵入。其他革具製品各種。製造卸小賣
聖市ビネイロス コンメルシオ街四三
阿部商店

Dr. M. KONDA
MEDICO E OPERADOR
Rua Luiz Gama. 58
醫學士 今田
電話 一四三
リンス市ルキスガマ街五八
◈X光線診斷
◈紫外線治療
（診察時間午前九時より午後五時迄）

Dr. H. SAITO
MEDICO
Rua da Inconfidencia, 6-35
醫學士 等藤齋
サウロ市…電話 二九六

Y. KINJO
CIRURGIÃO DENTISTA
Av. Condessa São Joaquim, 26.
TELPHO, 7-3384 - S. PAULO
聖市齒科醫 金城山戶
アベニーダ・コンデッサ・サンジョアキン二六

OHARA, IRMÃO & CIA.
Telephone, 4-2831 — End. Tel. "OHARA"
RUA PAULA SOUZA, 46-B S. PAULO
營業科目
本店 內外品雜貨商 農產物仲買 精米、精棉、珈琲精選工場
ノロエステ線アラサツーバ市
支店 農產物仲買 精米工場
ノロエステ線グアララペス町
支店 農產物仲買 同依託販賣 食糧品卸賣
聖市バウラ・ソーザ街四十六-B
（電話 四一二八三一）
大原兄弟商會

Hotel Santos
Rua 7 de Setembro, 132
Caixa 923 — Santos
お休み心地の良いお部屋 おいしいお食事で評判の
ホテル・サントス
館主 吉廣義助
サントス港へ一番近い
セッテ・デ・セテンブロ街一三二番
郵函 九二三番

墓碑建設廣告

吾同胞の當北パラナに進出せしより歲月遂早くも十八年を經過せり、其間不幸病魔に襲はれ一家の柱たる家長に逝かれ或は最愛の妻子を失ひたるもの多し。それ等尊き犧牲者の靈體を埋葬せる當市共同墓地は市の發展上二年前より新墓地の設置と共に廢止となり、該墓地は近く公共事業に使用さるべく決定せり。

此秋に當り本會は之等不幸なる尊き犧牲者の靈を永遠に慰め且紀念すべく新墓地に共同墓碑を建設し有緣無緣の靈を合祀せんとす願くば本會の此擧に御賛同の上合祀希望の諸賢に應分の寄附を仰ぎ度く、現に當地を去りて遠隔の地に移轉せられたる有緣者の爲に玆に謹告す。

追而寄附金に依り直ちに建設に着手し墓碑臺には判明せる死亡者の姓名を刻記すべきに就き必ず死亡者の日本文字名を御書添を乞ふ。

北パラナ日本人會

御送金は御便宜の方法にて左記宛願上ます

Associação Japoneza de Norte do Paraná
Caixa, Postal, 140 Cambará, L. S. P. P.

聖市の一風景

エメボイ　實習場完成

開場式賑々しく行はる

既報の通り所期の建築工事の殆んど完成を告げた海興經營のエメボイ農事實習場では去廿六日の日曜を卜し盛大な開場式を擧行した、當日は薄ら寒い雨模樣だつたに拘らず州文部長官並に學務局長代理、私立學校總督學官、前州上院議員フオンテス氏等外人側來賓の外邦人側よりは内山總領事以下官民多數參會、午前十時半二階の新講堂で松本場長司會の下に式が始められ先づ白鳥氏は海興を代表し生徒代井上哲郎君の答辭あつて十二時目出度式を閉ぢ、校舍前で記念撮影をして一同南廸寮食堂に繰込み壹食、午後一時半から餘興として實習生の柔道、撃劍あり、午後六時からは更に獨特の夜の餘興あ伽能狂言

實習場

開設に至つたのは從來の如く勞力の輸入を急ぐ以外に之が指導者乃至技術者を養成して第二の故郷たるブラジル開發の爲に資せしめんとせるものであると其理由を說明、更に内外有志の援助並に實習生の自重を希望す

との挨拶を衛語で述べ次いで建設委員溝口忠男氏の經過報告あり全工事を請負ひ豫期以上の好結果を齎した建築家丸野政義氏の功績を稱えて着席、それより來賓から文部省私立學校總督學官、フオンテス氏、内山總領事、黒石氏、同場衛語教師等代る〳〵起つて祝辭を述べ、實習生は現在三三名で五〇名まで收容することになつてをり修業年限は二ケ年、必須科目は衛語、農業、測量、製圖並に實習である、實習場所屬地は百四アルケルス、現在開拓面積十三アルケルス、内耕作地八アルケルスで果樹、蔬菜等栽培され灌漑設備、防雹設備整ひ發電所もある、聖市から三十餘キロは一寸遠いやうだが乘合の便もあり

南き寮

ダンス（胡蝶の舞）少女舞踊、喜劇、悲劇、レヴィユ等盛り澤山で十一時半終つたが、大廣間に立錐の餘地なき迄に參集した近所の内外人すつかり感に打たれ或る場面では貰ひ泣きした者もあつたといふ大出來

因に實習生は現在三三名で五〇名まで收容することになつてをり修業年限は二ケ年、必須科目は衛語、農業、測量、製圖並に實習である、實習場所屬地は百四アルケルス、現在開拓面積十三アルケルス、内耕作地八アルケルスで果樹、蔬菜等栽培され灌漑設備、防雹設備整ひ發電所もある、聖市から三十餘キロは一寸遠いやうだが乘合の便もあり

サンパウロの一風景として觀察旅行者を案内する所が一つ殖えた譯である

赤色テロ!!

我領事館を襲ひ

官邸へ不穩ビラ投入

去二十五日土曜午後六時ごろ當市日本總領事館の小出守衛が半ドンの氣安さにホロ醉機嫌で歸館、鐵門を開けんとするや後から見え隠れにつけて來た數名の一團中の一人が矢庭に摑み掛つた、不意を喰つた小出守衛は此理不盡な暴漢の行爲に黙からずムッとし　ゴミキの勢はあるあはや躍り掛らんとする一人の胸倉攫んで腕に覺えの一手でイヤといふ程カルテードに叩きつけたので其氣勢に呑まれた暴力團は捨白科殘したまゝ一目散に逃げ去る其後何のこともなかつた

ジヤルヂン・アメリカの官邸方面には夜に入つて不穩ビラを卷き付け石を投げ入れてをり殆んど同時刻にフランス、イギリス等の總領事館も同類と覺しいものゝ襲撃を受けガラス窓を破壞された模樣

怪事件は全く突然に行はれ警察當局など翌日の新聞で知つた程なるが此暴力團は近頃赤ビラ撒いたり同盟罷業を企てしてる

赤化團

らしく當局でも昨今之が取締に折角努力中といふ、尙、襲撃を受けた總領事館は今度來たらフン縛つちまへと大和魂を振りしぼり眞ッ赤になつて力み返つてる由で三十人もの館員がフレンテ・ウニカで躍り出したも如何な暴力團も相當なつて力み返つてる由で三十人もの館員がフレンテ・ウニカで躍り出したも如何な暴力團も相當

凶作移民をのせて

マニラ丸無事着

當惱まされることであらうと

既報の通りマニラ丸は新同胞八三七名を載せて去廿六日朝サントス着、二十八日迄に夫々配耕を了つた、航海中の模樣につき輸送督監合田久市氏を訪へば

本船便乘者は其過半數が凶作地方の人で占められてゐたので神戸出帆當時から眼鼻だけ健全なもの極く少く航海中もグリツペ、ハシカ、肺炎などひとなど發生し衛生狀態は實のところ頗るヤコシかつたが、それでも死亡者は大人一人（肺結核）小兒三人（ハシカ）都合四名ですみ上陸も無事濟ますことが出來たのは仕合せであつた、船中では例によつて語學の講習をやつたが青年中三四十人は一寸した日常の用は足せる程に上達してゐる、云々

覇權目指して

オリムピックへ

日本選手鹿島立ち

【東京二十三日發】オリムピック行日本選手は本日鹿島立つたが鐵道省では見送人多數の爲午前後零時半東京驛發横濱岸壁着列車は車輪を增結したが収容し切れず更に第二列車を增發した、因に驛府十八日發の電報に依れば同日迄におけるオリムピック大會參加申込總數は五十一ケ國に達し選手總數千五百を突破したと

おめでた

邦人建築請負業者中一方の雄丸野政義氏の息男君（三）はマルガリーグ・グレテ嬢と去二十六日トレゼ・デ・マイオ街のカルピッタ寺院で芽出度く結婚式擧行、新郎は市内の商業學校卒業後建築學を修め年若くして既に其才能を内外人間に認められてゐると

アメリカ合衆國獨立記念日

來る四日（月曜）はアメリカ合衆國の獨立記念日に相當するので同日午前十時より十一時迄リベロ・バダロ街五一番の同國總領事館では例年通りレセプションを催す由でそれ〳〵案内狀を發したと

墓碑建設

バラナ州カムパラ町の共同墓地は今度移轉することになつた旨同墓地に埋葬された邦人も大分あるので北パラナ日本人會では之を機會に新墓地に犧牲者の靈を合祀する共同墓碑を建設することゝなり有緣無緣の人々から建設資金の精拾を仰いでゐると

アララクワラ線延長か

バラナ河迄

アララクワラ線リオブレト以西すなはちチエテ河からドウラード、ツルボ三河の沿線をバラナ河に至る間の地帶は地味肥沃で其富源は露州の一部を充分に代表しうる程で其將來を囑望されてゐるが、アララクワラ鐵道會社では同地帶の開發を促進するため、バラナ河迄線路を延長する計畫をたて目下詳細に亘る調査を進めてゐると

Casa Bernardi

R. S. BENTO, 36
CAIXA, 3038
S. PAULO

寫眞機や材料の新買物は親切叮寧な當店へ

カーザ・ベルナルヂ
聖市サンベント街三六

アラカワ
北パラナ
トレスバラス
移住地分譲

コーヒ植付制限なし
標高高く霜害なし
驛より十一粁
土地代一アルケル五五〇ミル
五ケ年賦五分ノ一宛
一時拂一割引
不在地主も歓迎
收容所病院
分譲及開拓學校
面積自由
宿泊所開設
設備

汽車賃オーリンニョス往復入植決定者に限り當組合負擔
自動車賃ジヤタイ往復移住地往復
御視察の方に對し當組合負擔
オーリンニョス驛に案内者岩倉甚之助氏が出迎へ致します

各地代理人
A 水谷鶴次 Est. Cerq. Cezar - L. Sorocabana
B 田中龍介 Est. Cafelandia - L. Noroeste
C 高橋信四郎 Est. Frigorifico - L. Paulista
D 島崎岩吉 Est. Rib. Preto - L. Mogyana
E 萱森彌之次 Est. Catanduva - L. Araraquara
F Francisco Cordeiro Est. Jatahy - L.S.P. Paraná
G 臼井介仁 Est. Bandeirantes, L. S. P. Paraná
H 西川喜諾 Est. Promissão - L. Noroests

トレスバーラス移住地事務所
Caixa, T.B. Villa Jatahy - L.S.P.P.

有限責任ブラジル拓植組合
Paixa, 2975 São Paulo

CASA CASTRO
(A JOALHEIRA)
Rua 15 de Novembro (Esq. r. Ancheta)
Tel. 2-4940 São Paulo

貴金屬商 カーザ・カストロ

實石、十八金時計、貴金屬、各種優勝盃製作
在庫品豊富、日本總領事館御用達

御婦人用衣服
ビスチード、カザコ其他迅速低廉でお仕立致します。お顧客様に仕立方の御教授も致します
聖市 コンデ・ド・ピニヤール街九番

去一九三〇年十月革命勃發の際突然私の所有カミニョンを軍事徵發せられ爲めに不測多大の損害を蒙ぶるに付き、其後政界平靜に歸したる時先づサンパウロ駐在日本總領事館に財産保護補償要求を仲介依頼したる處不親切無責任にも受理せず越に於て聖市在住法學士紹護士東京帝大牧義朝氏に萬事を御依頼したる處爾來非常に熱心誠實に本件を御取運び下され遂にブラジル政府より右損害補償として新らたにカミニョンを交付せられ本日無事師村致しました、就いては本件に關し種々御配慮下さつた方々に感謝すると共に牧義朝氏に對し深甚なる謝意を表明する次第であります

一九三二年六月廿五日
オーリンニョス驛在住
田中進

父兄諸君
貴下の可愛いゝお子供様達に英語雜誌 O Amigo dos Animaes を當會發行子供課外の衛語練習の爲にも御愛讀せしめられんことを勧めします、毎月一回ニケ月分、代金六錢、書留送料共拾錢也、六百ミル乘車賃御送附に依れば最近號御送り申上ます、

Soc. União infantil Protectora dos Animaes
São Paulo
Director Dr. Edmur de Souza Queiroz
日本人係 大西武雄
Jardim America S. paulo
地方在住の愛讀者募集を委托度御願申上ます

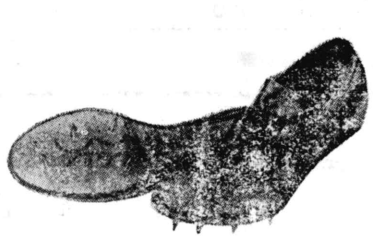
アルマゼン貸し度し
家賃月三百ミル、シヤーベはありにあります
Rua Tabatinguera, 80

Emporio das Sementes
JOSE' VIEIRA
Lad. Porto Geral, 8 - A S. Paulo
野菜、草花、牧草種子並に果樹苗木各種
家禽各優良種雛並卵、養禽用品
農具肥料特價販賣
御入用の際は上記

急告
衛語「日支事變」
定價六ミルレース也（郵税共）
T. MIZONO Sociedade Extremo Oriente Editora
CAIXA, 2428 S. PAULO

ビリヤール競技大會
當サロン儀開業日淺きに不拘日增に繁榮致候事偏に皆様の御愛顧御引立に依るものと深謝居致候、就ては一度日本人撞球者諸氏の競技會を開催し優秀者十五名に對し賞品を贈呈致し日頃の御愛顧に報ひ度く存じ居候處昨今皆様よりも競技會開催御希望も有之候に成る七月十日より八月九日まで向ふ一ケ月間に亙り競技會を開催する事に決定致候
同競技會は自然邦人撞球選手權爭奪となり皆様平素御試練の技倆御試驗に絶好の機會と存ぜられ候間萬障御繰合せの上是非御參加被下度此段年略儀以紙上御披露旁々御案内申上候
尙會則其他詳細は年御手數當サロンまで御問合せの程願上候
昭和七年六月三十日
敬白
主催者
白井博二
各位

日本人の足に適したランニング・シユーズの進出
エスペシアール 卅五餘
ゼネラール 廿五餘
送料一足 一餘
イトー運動具店
伊藤德三郎
Caixa, E - Marilia L. Paulista



渡伯二十五周年記念
「我等の母國訪問團」團員募集
參加申込心得
一、サントス出發 昭和八年一月三十一日サントス出帆らぶらた丸便
二、横濱着 同年四月四日
三、日本滯在 一ケ月以上六ケ月以内自由、本團は横濱着と共に解散するも更に商船所屬船を利用して郷里へ赴く團員に對して旅船賃無料、但沖縄行のみ五割引
四、團員 住復三等船賃、出國稅を含めて一人壹コント五百ミル也、但し子供は十二才以下半額、七才以下四分の一、三才以下無賃
五、申込期限 來る八月三十一日まで
六、團費拂込方法 申込と同時に五百ミル殘餘は二百五十ミル宛九、十、十一、十二月の各末日迄に分割拂込
七、中途に於て中止するも團員は拂込金の返戻を受け得ざるも、それを自由に他に譲ることを得、但し其期限は十二月三十一日迄とす
八、船中に於てブラジル語講習、ブラジル事情座談會等も催しあり
右母國訪問團に參加御希望の方は、本籍、現住所、氏名、生年月日を明記の上、族籍並に申込金を添えて左記宛御申込下さい、若し歸伯の際親戚或は知人同伴を希望の方は同時に其本籍、氏名、生年月日をお知らせ下さい
尙お斷はりして置きますが本團の事務に携つてをるのは小生一人で他に代理人も何もありませんから、左記以外へお拂込の金員に對する責任は負ひません、送金は銀行小切手郵便爲替或はコンヴアロールを御利用下さい
六月二十六日
我等の母國訪問團
團長 緑川高廣
宛名は J. T. MIDORIKAWA
Caixa Postal, 3962 - São Paulo
從來より取扱中の翻譯其他の業務は來年一月一日より同七月末日迄休業致しますから御用の方は成るべく今年中に御用命下さい
公認翻譯人 緑川高廣

Magalhães, Barker & Co.
FUNDADA EM 1893
R. Florencio de Abreu, 5 e 7 S. Paulo

移轉廣告
弊商會儀今般アベニーダ・ブリガデイロ・ルイス・アントニオ五九番より左記の場所に移轉致しました、此段顧客各位に御通知申上ます
マガリヤンエスバルケル商會
聖市フロレンシオ・デ・アブレウ街五—七番
陶器、金物、食器類、硝子類其他各種卸小賣

NIPPAK SHIMBUN

Jornal Japonez de maior circulação no Brasil

Anno XVIII | São Paulo — Quinta-feira, 30 de Junho de 1932 | Num. 787

NIPPAK SHIMBUN

Director-Proprietario:
SACK MIURA

Redactor da pagina brasileira: José Solé

Redacção, Administração e Officinas:
Rua da Liberdade, 144-A e 146
Caixa Postal, 375
Telephone 2-3926
Endereço Telegraphico: "Nippak"
SÃO PAULO - Brasil

ASSIGNATURAS

Para o Brasil

Por anno	30$000
Por semestre	16$000
Numero avulso	$500

Para o Exterior

Por anno	60$000

Annuncios

Temos á disposição dos interessados uma tabella completa de preços para annuncios nesta folha. Telephone 2-3926

Sociedade "Extremo Oriente Editora" e seus fins

Pelos srs. Taichiro Mizuno, Alvaro de Campos e S. Takaoka, foi organizada, nesta Capital, uma empreza denominada Sociedade "Extremo Oriente Editora", para propaganda da literatura nippo-brasileira,

Já foi editado pela nova sociedade o trabalho interessantissimo e de grande valor: "A verdade sobre o conflicto sino-japonez e seus fundamentos historicos".

Obra essa onde é estudada á fundo a questão entre os dois paizes asiaticos. Grande quantidade de photogravuras illustram o texto assignado por jornalistas inglezes, americanos, argentinos e de outros paizes.

O segundo trabalho á publicar será a revista typica "Extremo Oriente", impressa em portuguez, com vasta illustração e escripta por pessoas de destaque nas literaturas brasileira e japoneza.

Ao mesmo tempo a Extremo Oriente Editora vae dar á publicação romances, novellas, poesias, philosophias, historias, obras de Direito e sociaes, além de muitas obras curiosas do lendario Japão, que muito interessará a todos os estudiosos e amantes da boa e instructiva leitura.

A "Editora" que óra surge entre nós, vem preencher uma lacuna e augmentar o intercambio cultural entre o Japão e Brasil.

DR. S. TAKAOKA

MEDICO-OPERADOR

Rua Cons. Furtado, 45
Tel. 2-4075 — S. PAULO

Noticias e telegrammas do Japão

(Serviço especial do NIPPAK SHIMBUN e dos jornaes)

Ainda continúa a campanha contra os rebeldes

Noticias vindas de Karbin dizem que aviões japonezes atacaram hontem com exito as forças do general Ma Cha Chan, o mais encarniçado inimigo do novo Estado Livre da Mandchuria.

Corre mesmo a noticia de que o proprio Ma foi ferido por uma bomba na occasião do ataque aereo dos japonezes á aldeia de Li-Chi-Tang.

Litigio sobre as rendas alfandegarias de Dairen

TOKIO, 23 — Sabe-se de fonte japoneza, digna de fé, que o Japão pretende convocar uma conferencia dos representantes das potencias na China, para procurar uma solução amistosa para os litigios concernentes ás receitas das alfandegas maritimas arrecadadas em Dairen. Dessa mesma fonte se origina a noticia de que a quantia necessaria aos serviços dos emprestimos externos da China seria reservada e o saldo das receitas seria então dividido entre as administrações das alfandegas maritimas chinezas e o governo mandchú.

O Departamento do Estado de Washington encarregou o representante norte-americano em Tokio de expressar ao governo japonez o desgosto e a inquietação produzidos nos Estados Unidos pela noticia que o referido governo pretende intervir nas entradas de mercadorias nas aduanas da China e da Mandchuria.

A ultima hora noticias vindas de Tchang-Tchun dizem que o governo do novo Estado assumiu o controle de todas as Alfandegas mandchus, cujas arrecadações orçam por 25 milhões de tels.

Demissão de um commissario que causa protestos

TOKIO, 25 — O governo acaba de protestar, junto ás autoridades do governo nacionalista de Nankim, contra a demissão do commissario japonez da alfandega de Dairen, sr. Fukumoto, que, segundo informações de fonte chineza, se recusou enviar para Shanghai o producto da arrecadação local.

A nota japoneza declara que essa demissão é contraria ao estipulado no accôrdo sino-japonez de 1907 e que o Japão responsabilisará o governo chinez por todas as eventuaes consequencias da medida.

NA CONFERENCIA DO DESARMAMENTO

Um plano proposto pelo presidente Hoover que affecta ao Japão

O presidente dos Estados Unidos, de accordo com a declaração lida pelo embaixador Gibson em Genebra, propoz para o desarmamento mundial uma reducção, em todas as forças de terra e mar, de uma terça parte. Diz que soou a hora de pôr de lado detalhes e de seguir um methodo largo e concreto para reducção dos onus esmagadores dos armamentos, que pesam sobre as classes trabalhadoras de todos os paizes. Esta iniciativa constituiria o passo mais importante dado para o reerguimento economico geral e evitaria o sentimento geral de desconfiança, desde que os armamentos fossem limitados ás necessidades da defesa de cada paiz.

A attitude do Japão em face da proposta Hoover

Assim como a França e outras potencias consideram um absurdo, os circulos officiaes japonezes consideram demasiadamente draconianas as propostas do sr. Hoover para que possam ser acceitas por Tokio.

No entanto, meressem ser cuidadosamente examinadas. Embora o projecto Hoover não tenha ainda sido estudado em todos os seus detalhes, parece que o governo japonez esperará as reacções que certamente produzirão nos outros paizes, antes de dar a conhecer a sua opinião no assumpto.

Os mesmos circulos dão, todavia, a entender, que a attitude do Japão dependerá, em grande parte, da attitude dos soviets. O Japão encara a questão da reducção dos armamentos principalmente no ponto de vista da segurança e dos seus interesses na Mandchuria, emquanto que a questão das dividas de guerra e das reparações que exercem, necessariamente, grande influencia na situação da Europa, interessam muito pouco ao Japão. Se os armamentos navaes da Inglaterra, Estados Unidos e Japão fossem iguaes, o governo de Tokio estaria disposto a acceitar a reducção mutua de um terço, mas em caso contrario não daria um passo nesse sentido, porque receiaria encontrar-se enfraquecido se as suas forças actuaes, já inferiores ás daquellas potencias, fossem reduzidas ainda mais.

No que concerne aos navios de de alto bordo, dá-se a entender nos meios officiaes que o Japão psderia estar disposto a admittir a reducção total dessas unidades, mas não poderia acceitar a reducção de um terço porque assim ficaria em situação de inferioridade.

Observa-se tambem que cada um dos pontos da proposta Hoover exige profundo estudo, a que as autoridades governamentaes procederão logo que tiverem em seu poder as informações de que necessitam. Os circulos navaes encaram a proposta de abolição da guerra chimica como absolutamente inrealisavel e lembram que a delegação japoneza já apresentara proposta identica nas primeiras sessões da conferencia.

No que respeita a proposta da suppressão total dos aviões de bombardeio, os circulos navaes acham que esta questão exige um estudo minucioso. Todavia, não se mostram contrarios a prohibição do bombardeio das cidades, mas combatem energicamente a reducção proposta de um terço no numero das grandes unidades navaes, fazendo notar a esse respeito que toda e qualquer reducção proporcional de tonelagem destes navios, collocaria a armada japoneza em condições de grande inferioridade, quando o Japão tinha metade da porcentagem actual, unicamente como uma solução temporaria até 1936.

Tambem não concordam com a reducção de um quarto da tonelagem de cruzadores e dos submarinos.

Por sua vez, os meios militares acham, ao que se diz, que o plano de reducção é inapplicavel e impraticavel, tanto quanto o projecto sovietico de abolição total dos desarmamentos.

IMPRESSOS?

Executam-se com rapidez e perfeição na Secção de Obras do

"NIPPAK SHIMBUN"

Fabrica de Saccos de Papel para Armazens, Bars e Confeitarias

Rua da Liberdade, 146 — Caixa, 375

Telephone, 2-3926 — SÃO PAULO

Um amplexo Nippo-Brasileiro

Attendendo ao honroso convite feito pelo bureau de turismo da "Osaka Shosen Kaisha", os srs. Jorge Carneiro dos Santos e Paschoal Carlo Magno, conforme já noticiamos, dentro de poucos dias seguirão para o Oriente em viagem de intercambio cultural entre o Brasil e Japão.

As grandes vantagens dessa viagem de confraternidade já foram consideradas pelo chefe do governo provisorio que, ao ser scientificado pelo sr. Antonio de Souza, director de turismo da Cia. Osaka, do convite feito áquelles dois illustres brasileiros para visitarem o Japão, congratulou-se pela distincção conferida, dizendo que prestigiaria a viagem, pois, certamente, redundaria em grandes beneficios para os dois paizes amigos.

O sr. Jorge Carneiro dos Santos, que representa um nome conceituado na alta roda forense do Rio de Janeiro, deverá realizar durante a sua viagem uma série de conferencias nos mais adeantados centros culturaes de Osaka, Tokio, Yokohama, Kobe, etc., sobre as enormes possibilidades industriaes do Brasil.

Nessa viagem acompanha-o o sr. Paschoal C. Magno, que fará tambem algumas conferencias sobre o Brasil em diversas Universidades, entre as quaes a de Tokio, Kioto, Tohoka, Hokhon, Kinskim e na Academia Imperial de "Nikokoia", dos artistas jovens.

Ambos são portadores de uma bandeira japoneza offerecida pela Associação Femenina do Brasil á mocidade da Imperial Universidade de Tokio, acompanhada de uma saúdação em que a mulher brasileira exprime os seus votos pela paz universal. O primeiro nome que honra a mensagem é o da sra. Getulio Vargas.

Uma outra mensagem, em pergaminho, artisticamente illustrada por Oswaldo Teixeira, e redigida pelo ex-embaixador no Japão, sr. Nascimento Feitosa, é dirigida á s. m. Hirohito, subscripta por elementos de elevada representação social e por representantes de varias associações commerciaes e culturaes do paiz.

A viagem desses brasileiros illustres ao Japão será um forte amplexo que unirá mais os dois povos amigos.

A colonização japoneza no Amazonas

Um addido consular de passagem pela Bahia é entrevistado pelos jornaes

A "Agencia Brasileira" transmittiu aos jornaes o telegramma abaixo relatando a entrevista do addido consular japonez, sr. T. Sasaki, com os reporters dos jornaes bahianos.

S. SALVADOR, 24 — De passagem por esta capital, á caminho de Belem do Pará, onde vae, por determinação do governo de seu paiz, fundar o consulado japonez, reclamado pelas necessidades do augmento da colonia nipponica alli, que cresce dia a dia, e procurado pela reportagem da "A Tarde", o Sr. Tadashi Sasaki, addido ao Consulado Geral do Japão em S. Paulo, fez interessantes declarações alludindo, de inicio, ás suas impressões da Bahia.

A seguir, abordou o problema da população japoneza em São Paulo, que disse orçar em 115 mil subditos do Mikado, distribuida em diversos pontos do interior.

Temos, diz-nos, só em S. Paulo tres agencias do consulado: os japonezes gostam muito de S. Paulo, e alli trabalham dedicando-se á plantação do café, arroz, batata e todos os cereaes proprios do paiz.

No Pará, identicamente, com o consulado japonez, accumularei o cargo de inspector geral da Companhia Nipponica de Plantação Brasileira.

Esta organização japoneza controla todas as plantações feitas aqui. Irei tambem incentivar plantação do cacáo, borracha e das castanhas paraenses. Brevemente a Bahia terá, tambem, um consulado, e aqui melhor se desenvolverá a plantação do cacáo, por ser este Estado o mais rico nesse producto.

Os japonezes domiciliados no Brasil se dedicam muito á lavoura, desenvolvendo enormemente essas fontes de economia da Nação.

O japonez é, por indole, amigo do Brasil. Estou ha tres annos entre os brasileiros e vivo immensamente satisfeito. O anno passado, fui rever a patria e lá casei-me voltando immediatamente ocompanhado de minha esposa, que tambem gosta muito, não só do clima como dos brasileiros.

Voltando a alludir á Bahia, disse:

A terra é admiravel. Considero este o melhor Estado do Brasil.

O Sr. Sasaki e sua esposa estiveram no Palacio do Rio Negro em visita ao interventor.

O problema imigratorio atual e os japoneses

Manoel A. Dutra Rodrigues
Advogado-Chefe da Assistencia Social

Do Boletim do D. T. Agricola

Um dos problemas transcendentais que mais afétam a nossa expansão economica é, por certo, o da imigração. País novo, possuidor de uma vasta extensão de terras com todos os climas, aonde se desenvolvem com admiravel exuberancia, toda a sorte de culturas — não pode contentar-se com a pequena população que a desfruta, amperrando seu progresso, enfraquecendo sua vitalidade e retardando seus passos no caminho em busca de melhores destinos.

O Brasil com os seus 8.500.000 k2., de modo algum, poderá satisfazer-se com seus 42.000.000 de habitantes, se a tanto chegarem. Anceiando emparelhar-se com as mais adeantadas nações do globo. precisa do concurso do braço alienigena, para num comungado e decidido esforço com o nacional — arrancar do solo patrio, as riquesas todas que a Natureza lhe prodigalisou

Se esse concurso é imprescindivel e premente, todavia, não quer dizer com isso, que o país vá aceitando, sem maiores estudos aquêles que o oferecem. E' mistér pesar na balança das conveniencias nacionais, os aspectos fisicos, morais e etnologicos daquêles que se propõem a auxiliar-nos na cruzada da expansão economica nacional.

Isso porque, a imigração, além de oferecernos o braço decidido e generoso, ora imprecindivel ao nosso desenvolvimento agricola e industrial — tambem é portador do material com que se irá construindo o edificio da nossa nacionalidade. E' preciso, pois, um cuidado especial na escolha desse material, afim de que, de futuro, não soframos as consequencias do nosso descaso e imprevidencia.

Restringindo as consideraçoes acima, com relação ao Estado de São Paulo, somos forçados a confessar, que o problema imigratorio, presentemente, já não tem a importancia de anos atrás,

Em vista da suspensão da imigração subvencionada e certa restricção que o Governo tem imposto ultimamente, já não enxameiam o porto de Santos, caravanas e caravanas de povos de todas as raças e matizes, que procuram São Paulo, como o "Canaan", sonhado.

Dessa forma, já não vemos chegar áquele porto, milhares de imigrantes italianos, espanhóes, portugueses, etc., que tanto colaboram na nossa riquesa e progresso.

Atualmente, apenas continuam a demandar nossa terra, pequenas lévas de japoneses.

O Japão, em vista de seu pequeno territorio, 700.000 k2., relativamente arido, possuindo extensões desertas e estereis, com uma população de cerca de 70 milhões de habitantes e que aumenta consideravelmente de ano para ano, se acha ha muito tempo em dificil situação, e por esse motivo, tem procurado colocar o excesso de sua população em outros paises o que realmente é para êle de interesse vital.

A proliferidade do niponico, de fáto, é pouco comun, sendo mesmo considerada superior á dos italianos. Nos ultimos 60 anos, a população do imperio duplicou. Comentando esse fáto, um jornalista japones observa, no jornal "Osaka Mainichi": — Se essa multiplicação constante e rapida persistir, — e todos os sinais vêm em apoio dessa hipotese — o Japão pode estourar. Se isso ocorresse na Idade Média, o mundo se veria a braços com mais uma "invasão dos barbaros"; mas graças ao tempo em que vivemos, estão sendo feitos esforços para resolver este problema pacificamente, como uma questão domestica.

Num mundo, porém, em que uma epidemia local transforma-se em problema internacional, não se pode calcular por quanto tempo ainda, o aumento da população japonesa, que requer, para sua solução, a cooperação internacional, pode ser considerada apenas como questão domestica. Em quanto isso, o movimento emigratorio é muito diminuto e não oferece esperanças de resolver o problema".

O prolema é de fáto de dificel solução, havendo mesmo a imprensa japonesa lembrado meios para restringir a natalidade. A não ser esse meio, só duas soluções podem ser tentadas: "a aquisição de terras pela — força das armas ou pela força dos tratados — e a imigração".

No momento os governantes do imperio do Sol Nascente só cogitam do segundo problema, a colocação do excesso de sua população em outros países, pela emigração.

Não são pequenos os obstaculos que êles têm encontrado para isso conseguir. Nas tentativas feitas de encaminhamento de correntes emigratorias para os Estados Unidos, para a Australia, para a Nova Zelandia e para a Africa, êles não foram bem sucedidos: encontraram as entradas fechadas. Na Argentina tambem não tiveram êles bom acolhimento. O Brasil tem sido mais amavel e alguns Estados, entre êles o de São Paulo, o de Minas Gerais, o do Paraná e o do Amazonas, vêm recebendo os niponicos muito cordealmente.

(Continua)